



2020 年度
高知県福祉研修センター
研修便覧

よいよく

「福祉をカエルは人づくりから」

社会福祉法人高知県社会福祉協議会
高知県福祉研修センター



2020年度の研修概要

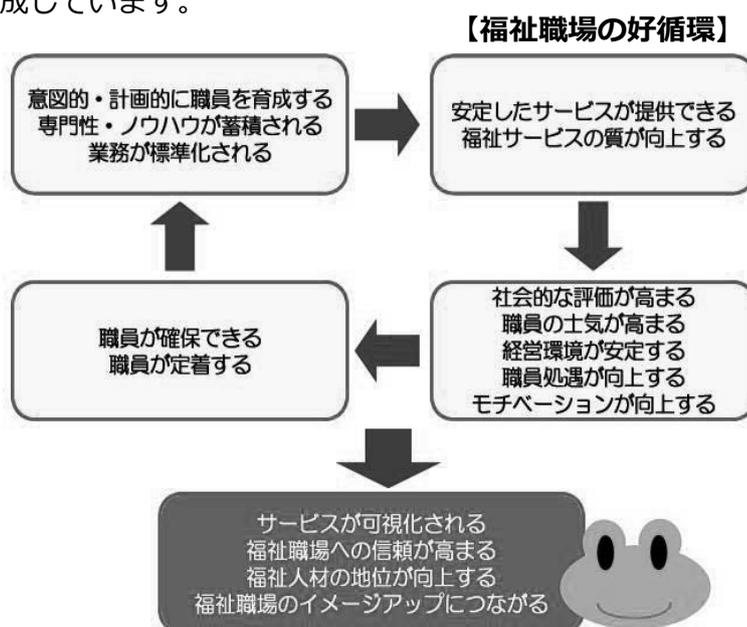
福祉職場における人材確保が重要課題となるなか、福祉研修センターでは就職した後に、職員が組織の一員として働きがいを感じるとともに、自らの専門性を高めることができる福祉職場づくりを支援する研修に取り組んでいます。

また、そのような魅力ある職場づくりを進めることが、下図の人材確保及び定着につながる「福祉職場の好循環」となると考え、研修体系を作成しています。

福祉研修センターでは、高知県及び福祉関係団体と連携し、2019年度に高知県全体における福祉人材キャリアパスの協議をしています。

その経過を踏まえて、当センターが担うべき研修をあらためて考え、2020年度から段階的に研修体系の一部見直しを行うこととしました。

2020年度の研修方針及び概要は、次のとおりです。



1 職位階層別研修の充実

就職1年目の研修に力を入れ、3段階での新任職員研修とともに、先輩職員、中堅職員、指導的職員の階層別の研修を引き続き開催するほか、2020年度は管理職員研修も開催します。

2 組織強化及び労働環境整備のための研修の実施

業務の標準化、研修担当者育成及びメンタルヘルスなど、職員の定着につながる福祉職場の組織強化及び労働環境整備の研修を新たに開催します。

また、今後導入が必要とされるICT及び外国人労働者受入れに関する研修も新たに開催します。

3 コミュニケーション能力の向上に向けた研修の実施

対人援助及びチームケアの専門職として求められるコミュニケーション能力の向上を支援するため、アサーティブコミュニケーション、ファシリテーション及びアンガーマネジメント等の研修を新たに開催します。

4 地域開催の研修の充実

県内各地の福祉施設・事業所の職員が参加しやすいよう、引き続き地域に出向いてのケア研修等を実施します。開催に当たっては、事業所の受講ニーズや必要なテーマなど内容を検討し、充実に努めています。

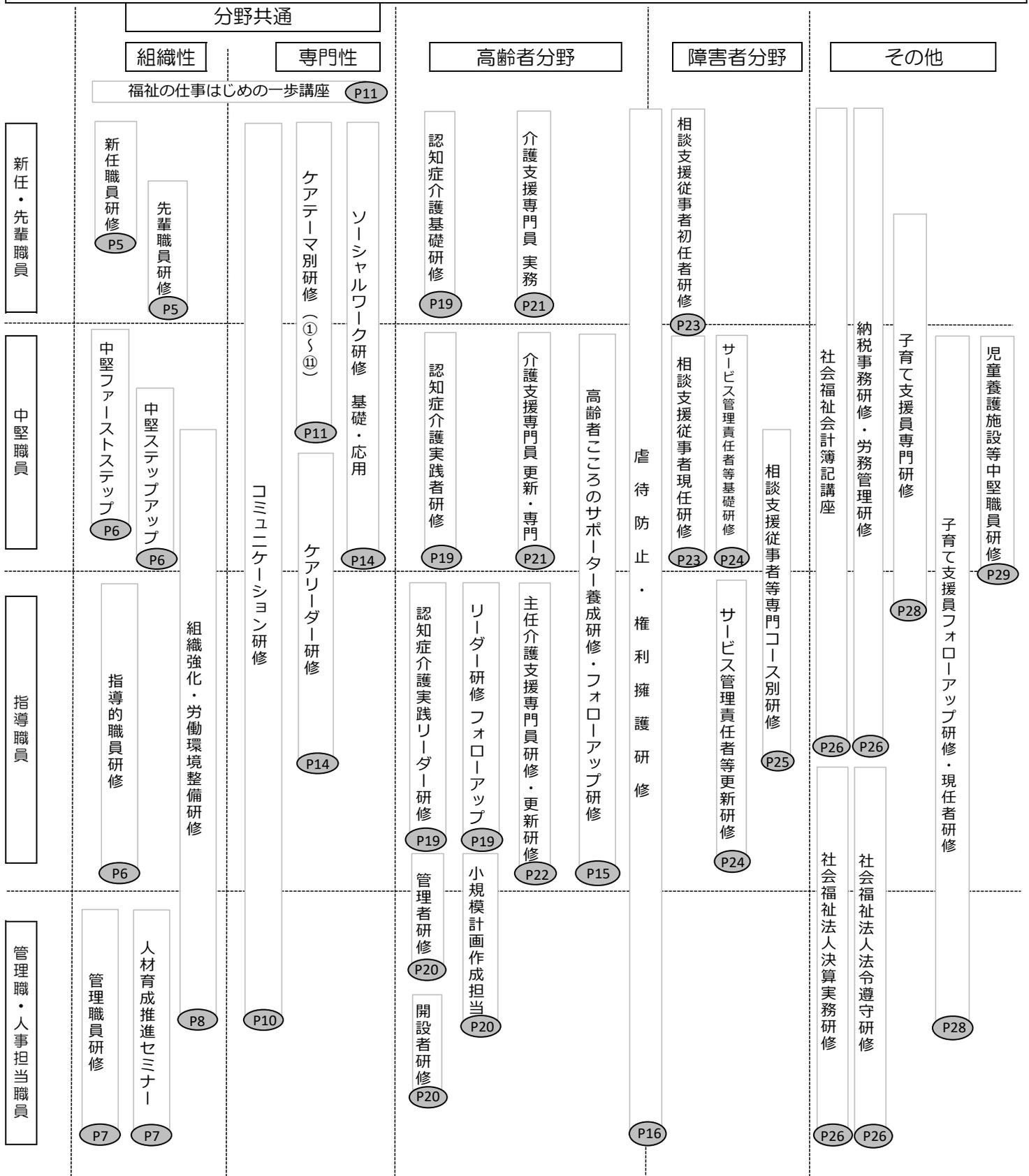
* 福祉研修センターでは、高知県内の福祉研修機関と連携して、研修を提供していきたいと考えています。この研修便覧には、他の福祉研修機関の研修情報も掲載していますので、併せてご覧ください。

目 次

I. 職位階層別研修	4
・新任職員研修（ステップ1）（ステップ2）（ステップ3）／先輩職員研修	
・中堅職員ファーストステップ研修／中堅職員ステップアップ研修／指導的職員研修	
・管理職員研修／人材育成推進セミナー／福祉人材確保支援セミナー	
II. 組織強化・労働環境整備研修	8
・メンタルヘルス研修／職場研修担当者養成研修／業務の標準化研修／介護助手導入支援セミナー	
・タイムマネジメント研修／5S（環境整備）研修／ICT活用研修／外国人労働者受入れに関する研修	
III. コミュニケーション研修	10
・アサーティブコミュニケーション研修／ファシリテーション研修／アンガーマネジメント研修	
IV. ケア研修	11
・福祉の仕事はじめの一步講座	
・ケアテーマ別研修①権利擁護 ②医療職との連携 ③介護技術 ④アセスメント ⑤感染症予防基礎研修 ⑥リスクマネジメント ⑦苦情の理解と対応 ⑧介護者が受けるハラスメント ⑨メンバーシップ研修 ⑩接遇研修 ⑪レクリエーション研修	
・ケアリーダー研修／ソーシャルワーク基礎研修／ソーシャルワーク応用研修	
・高齢者こころのケアサポーター養成研修／高齢者こころのケアサポーターフォローアップ研修	
V. 虐待防止・権利擁護研修	16
・高齢者虐待防止中堅職員研修会／障害者虐待防止中堅職員研修会	
・虐待防止・権利擁護推進リーダー（担当者）研修会／虐待防止・権利擁護推進管理者・施設長研修会	
・高齢者・障害者虐待防止行政職員研修会／成年後見セミナー／法人後見担当者養成研修会	
VI. 認知症介護研修	19
・認知症介護基礎研修／認知症介護実践研修「実践者研修」／実践リーダー研修／フォローアップ研修	
・認知症対応型サービス事業開設者研修／認知症対応型サービス事業管理者研修	
・小規模多機能型サービス等計画作成担当者研修	
VII. 介護支援専門員研修	21
・介護支援専門員実務研修	
・介護支援専門員更新（専門）研修【研修課程Ⅰ】／介護支援専門員更新（専門）研修【研修課程Ⅱ】	
・介護支援専門員更新研修（実務未経験者）・再研修	
・主任介護支援専門員研修／主任介護支援専門員更新研修	
VIII. 相談支援専門員等研修	23
・相談支援従事者「初任者」研修／相談支援従事者現任研修	
・サービス管理責任者等基礎研修／サービス管理責任者等更新研修	
・相談支援従事者・サービス管理責任者等専門コース別研修	
IX. 経営実務研修	26
・社会福社会計簿記講座／社会福祉法人法令遵守研修会／社会福祉法人決算実務研修会	
・納税事務研修会／労務管理研修会	
X. 地域福祉関係研修	27
・社会福祉協議会職員研修／生活支援コーディネーター研修／あったかふれあいセンター職員研修	
XI. その他の研修	28
・福祉サービス苦情解決セミナー／子育て支援員専門研修（地域子育て支援拠点事業）	
・子育て支援員フォローアップ研修及び現任者研修（地域子育て支援拠点事業）現任者向け研修／地域子育て支援センター施設長・市町村職員向け研修	
・子どもの居場所づくり関係研修／児童養護施設等中堅職員研修会／ボランティア・NPO関係研修	
XII. 他団体情報	30
・高知県社会福祉法人経営者協議会／高知県老人福祉施設協議会／高知県介護老人保健施設協議会	
・高知県地域密着型サービス協議会／高知県リハビリテーション研究会／高知県ホームヘルパー連絡協議会	
・高知県知的障害者福祉協会／高知県身体障害者（児）施設協会／高知県児童養護施設協議会	
・高知県保育所経営管理協議会／高知県保育士会／高知県介護福祉士会／高知県介護支援専門員連絡協議会	
・一般社団法人高知県社会福祉士会／高知県医療ソーシャルワーカー協会／高知県精神保健福祉士協会	
・一般社団法人日本ノーリフト協会高知支部／一般社団法人ナチュラルハートフルケアネットワーク	
・公益財団法人介護労働安定センター高知支部／高知県地域福祉部地域福祉政策課	

2020年度 高知県福祉研修センター研修体系

新任職員……入職後間もなく、先輩及び指導職員から指導を受ける立場。概ね入職後1年未満の職員。
 先輩職員……事業所に後輩ができた職員。指導職員から指導を受けるが、自分も後輩に教える立場。概ね入職後2年未満の職員。
 中堅職員……事業所内で中核を担う職員。現場のリーダーとしてチームを動かす職員。概ね入職後3年以上経過した職員。
 指導職員……事業所内で人材育成を担う職員。職員の育成計画作成や具体的な指導を行う立場。
 管理職・人事担当職員……事業所の管理を行い、職員採用や配置に関わる立場。



このほか、他団体による専門的な研修についても紹介しています。
 詳細は30ページ以降をご参照ください。

I. 職位階層別研修

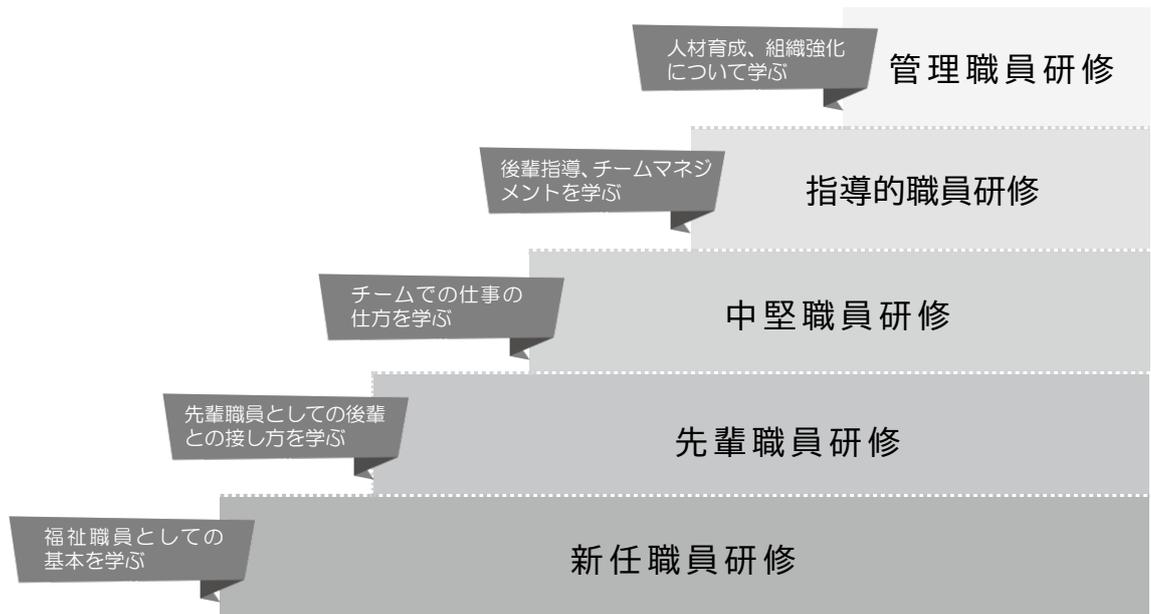
○目的

福祉サービスは、利用者の24時間・365日の生活に関わることであるため、チーム内や他事業所との連携によって、提供されています。

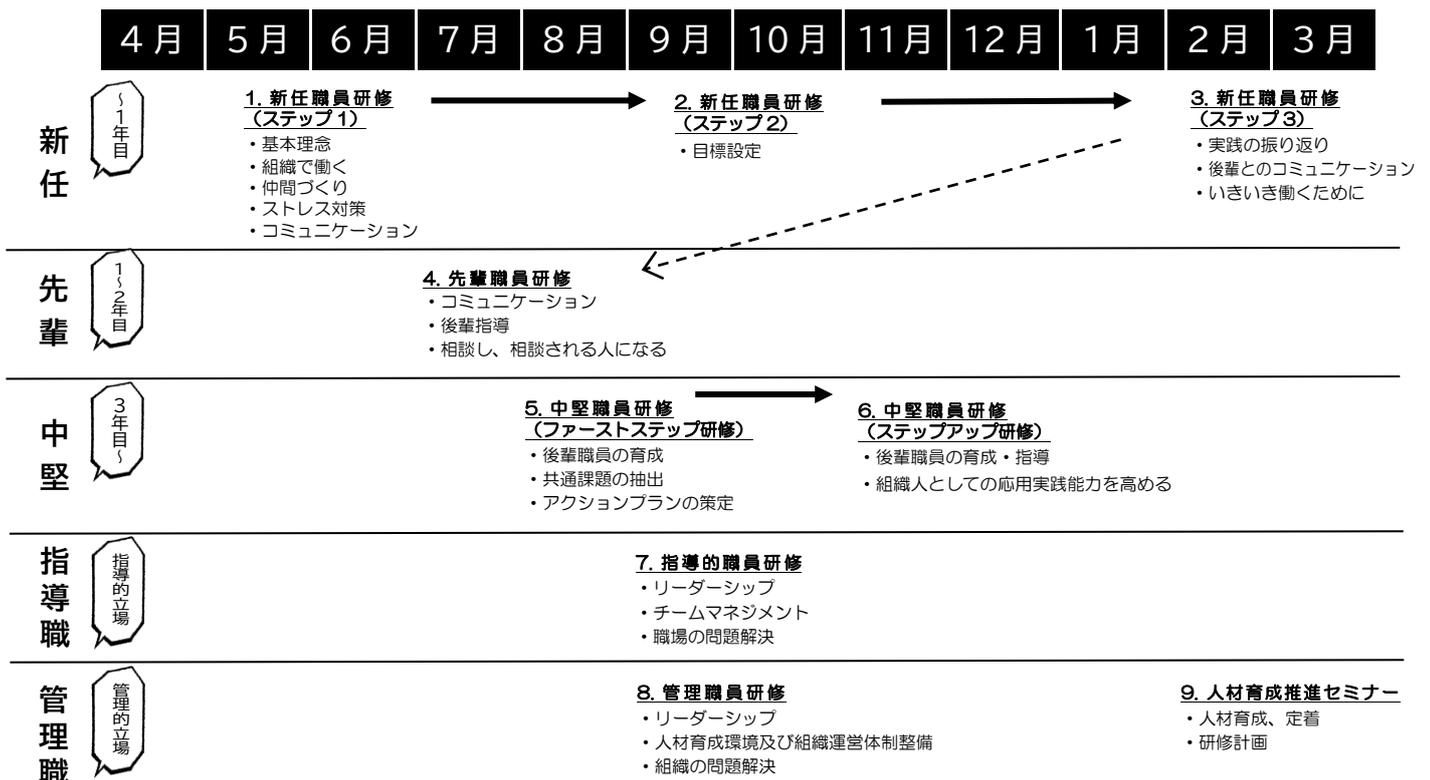
そのため、個々の職員はその職務の専門性を高めることと同時に、チームや組織で働くための組織性を高めることも求められます。

職位階層別研修では特に組織性を高めるための研修を行い、チーム内や組織間の連携を促進することを目的とします。

○体系図



○年間スケジュール



I. 職位階層別研修

新任職員研修（ステップ1）			
研修時期／場所	2020年5月26日（火） 2020年6月 5日（金） ふくし交流プラザ ※同内容を2回	受講料	5,000円
研修の目的	福祉サービスの理念と動向を踏まえ、福祉専門職として業務に携わるうえでの基本的な考え方や姿勢及び組織人としての基本的意識と行動を学ぶ。		
対象・受講要件	福祉職場経験年数概ね1年未満の方		
主な内容	○基本理念 ○組織で働く ○コミュニケーション		

新任職員研修（ステップ2）			
研修時期／場所	2020年 9月頃 ふくし交流プラザ 2020年10月頃 県東部 2020年10月頃 県西部 ※同内容を3回	受講料	3,000円
研修の目的	福祉サービスの理念と動向を踏まえ、福祉専門職として自身の目標設定を通して将来のビジョンやキャリアアップに向けた考え方を習得する。		
対象・受講要件	福祉職場経験年数概ね1年未満の方		
主な内容	○実践の振り返り ○キャリアビジョン ○権利擁護 ※半日型研修		

新任職員研修（ステップ3）			
研修時期／場所	2021年3月頃 ふくし交流プラザ	受講料	3,000円
研修の目的	福祉サービスの理念と動向を踏まえ、福祉専門職としての自身の実践を振り返る。組織人として後輩との関わりについて考える。		
対象・受講要件	福祉職場経験年数概ね1年未満の方		
主な内容	○先輩職員の体験談から学ぶ ○実践の振り返り ○後輩との接し方 ※半日型研修		

先輩職員研修			
研修時期／場所	2020年7月31日（金） ふくし交流プラザ	受講料	5,000円
研修の目的	チームケアを行う一員として、後輩との接し方、後輩指導や育成の大切さや姿勢を学ぶ。先輩として、福祉の仕事のやりがいを見つめ、自分自身の今後の仕事に活かすと同時に、後輩にも伝えていく。		
対象・受講要件	福祉職場経験年数概ね2年以上3年未満の方		
主な内容	○先輩として働くことの価値 ○相談し、相談される人になる ○福祉の仕事のやりがい ○後輩指導の基本姿勢 ○今後の目標		

I. 職位階層別研修

中堅職員ファーストステップ研修

研修時期／場所	2020年 6月 4日(木) 2020年10月 8日(木) ふくし交流プラザ ※同内容を2回	受講料	5,000円
研修の目的	福祉サービスの理念と動向を踏まえ、中堅職員に期待される基本的役割を理解するとともに、組織活動の自律的遂行、職場の問題解決、職員指導・育成の基本等、組織人としての応用実践能力を習得する。		
対象・受講要件	福祉職場経験年数概ね3年以上で、主任・係長等の役職にない職員		
主な内容	○中堅職員の役割 ○業務課題の解決 ○キャリアデザインとアクションプランの策定 ○自己の能力開発 等 講師 アビリティセンター(株) 藤原 勉 氏		

中堅職員ステップアップ研修

研修時期／場所	2020年 7月 9日(木) 2020年11月 5日(木) ふくし交流プラザ ※同内容を2回	受講料	5,000円
研修の目的	福祉サービスの理念と動向を踏まえ、中核職員としての役割認知を深め、後輩への指導・育成の基本を学ぶとともに職場の問題解決プロセスを中心に組織人としての応用実践能力を高める。		
対象・受講要件	福祉職場経験年数概ね5年以上で、主任・係長等の役職にない職員		
主な内容	○中堅職員の役割 ○業務課題の解決 ○後輩指導 ○自己の能力開発 等 講師 アビリティセンター(株) 藤原 勉 氏		

指導的職員研修

研修時期／場所	2020年10月21日(水)・22日(木) ふくし交流プラザ	受講料	9,000円
研修の目的	福祉サービスの質を高める現場力を向上させるキーパーソンである指導的職員が、リーダーシップの基本的考え方、チームマネジメントの現実と原則、職場の問題解決、部下指導・育成の基本等に亘る知識を習得するとともに、組織において自らが果たすべき役割を実践的に理解することを目的とする。		
対象・受講要件	主任・係長等で部下を持つ職員、グループホーム等の小規模事業所管理者		
主な内容	○豊かな職業人生の考え方 ○現場におけるリーダーシップとマネジメントの発揮 ○問題解決活動の実践と組織力の向上 ○部下指導と育成 ○指導的職員の役割行動 講師 (株)エイデル研究所 丹羽 勝 氏		

I. 職位階層別研修

管理職員研修			
研修時期／場所	2020年9月3日(木)・4日(金) ふくし交流プラザ	受講料	10,000円
研修の目的	組織・事業の統括責任の立場にあり、職業人生という点ではこれまでの経験を活かし自分のスタイルを形づくるステージにいる職員として、期待される基本的役割を理解するとともに、事業管理者としてのリーダーシップの基本、現実と原則の葛藤の中での意思形成の意味、組織経営における問題解決とその手法、次代を担うリーダーの育成とその実現への考え方等を習得する。		
対象・受講要件	施設長、副施設長、事務長などの管理職に就いている者 (近い将来管理職となることが想定されている指導的職員も可)		
主な内容	○管理職員の役割行動 ○時代とともに変わっていくリーダーシップとマネジメント ○組織の問題解決 ○人材育成環境及び組織運営管理体制の整備と推進 等 講師 (株)エイデル研究所 丹羽 勝 氏		

人材育成推進セミナー			
研修時期／場所	2021年3月頃 ふくし交流プラザ	受講料	無 料
研修の目的	福祉サービスの質や人材育成に関する課題を共有するとともに、組織性・専門性を高めるためのポイント、次年度の研修体系を有効活用した計画的な人材育成を推進するための考え方や具体的な方法を学ぶ。		
対象・受講要件	福祉施設・事業所の責任者、研修・人材育成担当者ほか		
主な内容	○次年度研修体系を活用した計画的な人材育成 ○人材育成を効果的に進めるポイント など		

福祉人材確保支援セミナー			
研修時期／場所	2021年2月頃 ふくし交流プラザ	受講料	無 料
研修の目的	福祉・介護サービスに対する需要が増大していく一方で、労働力人口の減少など、福祉職場での人材確保が大きな課題となっている。こうした中、より効果的な人材確保を進めていくために、これまでの採用活動を振り返りながら、施設・事業所の採用力を高めることを目的とし開催する。		
対象・受講要件	経営者、施設長、管理者、人事・労務・採用担当者等		
主な内容	○人材確保に必要な知識 ○効果的な採用を進めるポイント など		
問合せ先	高知県福祉人材センター(088-844-3511)		

Ⅱ. 組織強化・労働環境整備研修

メンタルヘルス研修

研修時期／場所	2020年8月25日(火) ※半日 ふくし交流プラザ	受講料	3,000円
研修の目的	ストレスを抱える職員の早期発見と対応、心の健康づくりなど福祉職場のメンタルヘルス対策の推進及び心の健康に不調をきたした職員への具体的な対応方法を学ぶ。		
対象・受講要件	福祉施設・事業所の管理職、指導的職員、人事・労務管理担当者ほか		
主な内容	○職場のメンタルヘルス対策 ○心の健康に不調をきたした職員への対応 ○ハラスメントの正しい理解 等 講師 (医) 精華園 海辺の杜ホスピタル 健康推進室室長 槇本 宏子氏 ((独) 高知産業保健総合支援センター 相談員)		

職場研修担当者養成研修

研修時期／場所	2020年11月9日(月)～10日(火) ふくし交流プラザ	受講料	9,000円
研修の目的	福祉人材の育成及び定着に向け、職場に求められる人材を計画的に育てていくための研修計画の策定及び職場研修の実施についての考え方や具体的な進め方を学ぶ。		
対象・受講要件	職員の指導及び育成にあたる職場研修担当者		
主な内容	○職場研修の考え方と進め方 ○キャリアパスの構築と研修体系 ○研修ニーズの分析と研修計画の策定 等		

業務の標準化研修

研修時期／場所	2020年9月2日(水) ふくし交流プラザ	受講料	5,000円
研修の目的	業務を標準化することの意味と効果、手順書(マニュアル)の整備の仕方、手順書作りによる利用者サービスの質の向上の実現、手順書作りの活動実践による職場の活性化等を、講義と演習で具体的に習得することを目的とする。		
対象・受講要件	福祉施設・事業所の管理職、指導的職員、手順書作成に関わる現場指導職等(経営職・管理職と現場指導職のペアで参加していただくとより効果的です)		
主な内容	○業務の標準化の意味と職員の職場定着の関係 ○標準化が必要な業務の洗い出し ○いい手順書とは「仕事の急所」が書いてある手順書 ○手順書の作り方実践 等 講師 (株) エイデル研究所 丹羽 勝 氏		

介護助手導入支援セミナー

研修時期／場所	2020年5～6月頃 複数個所(予定)	受講料	無料
研修の目的	人材確保が喫緊の課題となる中、総合的な確保方策の目指す姿として『まんじゅう型』から『富士山型』への転換が示され、すそ野を広げ多様な人材が参入できる手立てとして介護助手の取組推進が進められている。そこで、介護助手のメリットや、具体的な導入方法や工夫などについて学ぶセミナーを開催する。		
対象・受講要件	経営者、施設長、管理者、人事・労務・採用担当者等、現場リーダー		
主な内容	○介護助手の実績 ○具体的取組や事例 など		
問合せ先	高知県福祉人材センター(088-844-3511)		

Ⅱ. 組織強化・労働環境整備研修

タイムマネジメント研修

研修時期／場所	2020年10月27日(火) ふくし交流プラザ	受講料	5,000円
研修の目的	限られた時間の中でできるだけ無駄のない業務の進め方を行うタイムマネジメントの重要性を理解するとともに、仕事の整理、見える化及び仕事の改善など、段取り力を向上させる手法等を学ぶ。		
対象・受講要件	福祉職場経験年数概ね3年以上の職員		
主な内容	○タイムマネジメントの原則と実際 ○自己の業務の課題・問題の本質への理解 ○段取り力を向上させる手法 等 講師 (株)日本マネジメント協会 杉山 由布子氏		

5S（環境整備）研修

研修時期／場所	2020年7月29日(水) ※半日 ふくし交流プラザ	受講料	3,000円
研修の目的	整理、整頓、清掃、清潔、躰を「5S」と呼び、仕事に必要なモノだけに絞っていく環境整備を進めていくことが仕事の効率化及び成果の向上につながるという考え方が広がってきている。 モノの整理整頓から仕事の仕組み化（仕事や時間の整理整頓等）につなげていく考え方と具体的なスキルを学ぶ。		
対象・受講要件	福祉施設・事業所の役職員		
主な内容	○5S（整理、整頓、清掃、清潔、躰）と職場の活性化の考え方 ○整理整頓を習慣にする方法 ○整理整頓による効果 等 講師 アピリティーセンター(株) 西野 雅史 氏		

ICT利活用研修

研修時期／場所	2020年9月～11月頃 ふくし交流プラザ	受講料	3,000円
研修の目的	福祉専門職の身体的・精神的負担を軽減するとともに、福祉サービスの質を維持しながら効率的な業務運営を進めるためのICTの利活用について、先進的な事業所の事例からその考え方と具体的な導入方法を学ぶ。		
対象・受講要件	福祉施設・事業所の役職員		
主な内容	○ICTの利活用の考え方 ○ICTの導入方法 等		

外国人労働者受入れに関する研修

研修時期／場所	2020年9月～11月頃 ふくし交流プラザ	受講料	3,000円
研修の目的	介護人材の不足が懸念されるなか、今後増加することが見込まれる外国人の受入れについて、先進的な事業所の事例からその仕組みと受入れ方法を知るとともに、外国人介護人材が円滑に就労・定着できる環境づくり等を学ぶ。		
対象・受講要件	福祉施設・事業所の役職員		
主な内容	○外国人労働者の受入れの仕組み ○外国人労働者が就労・定着できる環境づくり 等		

Ⅲ. コミュニケーション研修

アサーティブコミュニケーション研修

研修時期／場所	2020年9月29日（火） ふくし交流プラザ	受講料	5,000円
研修の目的	職員間で円滑なコミュニケーションを図っていくために、相手の意図をくみ取り、自分が伝えたいことをスムーズに伝えるアサーティブコミュニケーションの考え方とスキルを学ぶ。		
対象・受講要件	福祉職場経験年数概ね3年以上の者		
主な内容	○アサーティブコミュニケーションの考え方 ○コミュニケーションにおける心構え ○アサーティブコミュニケーションにおける伝え方 講師 (株) インソース		

ファシリテーション研修

研修時期／場所	2020年6月22日（月） ふくし交流プラザ	受講料	5,000円
研修の目的	職員会や委員会などの会議やミーティングを効果的に進めるために、参加者の発言を促したり、協議内容を整理して活性化させるファシリテーションの考え方とスキルを学ぶ。		
対象・受講要件	福祉職場経験年数概ね3年以上の者		
主な内容	○ファシリテーションの目的方 ○会議やミーティングの進め方の課題 ○ファシリテーターに必要なスキル 講師 (株) インソース		

アンガーマネジメント研修

研修時期／場所	2020年8月5日（水）*半日型 ふくし交流プラザ	受講料	3,000円
研修の目的	福祉職場において、怒りを生み出す原因とメカニズムを知り、利用者との関係や職員同士のストレスを軽減し、働きやすい職場づくりを進めるため、アンガーマネジメントの考え方とスキルを学ぶ。		
対象・受講要件	福祉施設・事業所等の職員		
主な内容	○アンガーマネジメントの考え方 ○怒りを生み出す原因とメカニズム ○アンガーマネジメントの具体的なスキル 講師 オフィス山崎 山崎 真理氏		

IV. ケア研修

福祉の仕事はじめての一步講座

研修時期／場所	時期：2020年6月～11月 場所：福祉施設・事業所12か所で開催	受講料	無 料
研修の目的	福祉の仕事の魅力や特徴についての紹介と施設・事業所見学により学ぶ		
対象・受講要件	福祉・介護の仕事に興味・関心のある一般・学生（高校・専門学校・大学等）の方		
主な内容	① 福祉の仕事ミニセミナー ② 福祉の仕事の特徴と魅力 ③ 施設・事業所の見学 等		

ケアテーマ別研修 ①権利擁護

研修期間／場所	2020年 5月12日（火）ふくし交流プラザ 2020年 7月10日（金）四万十市 2020年 9月11日（金）安芸市 2020年11月17日（火）ふくし交流プラザ 2021年 1月13日（水）ふくし交流プラザ ※同内容を全5回	受講料	3,000 円
対象・受講要件	福祉施設・事業所等の職員		
主な内容	○尊厳の保持と自立支援 ○不適切ケア及び虐待の防止 等		

ケアテーマ別研修 ②医療職との連携

研修時期／場所	2020年 7月21日（火）ふくし交流プラザ 2020年 8月12日（水）四万十市 2020年12月 8日（火）ふくし交流プラザ ※同内容を3回	受講料	3,000 円
対象・受講要件	福祉施設・事業所等の職員		
主な内容	○医療知識の基礎 ○高齢者に多い疾患 ○医療との連携 等		

ケアテーマ別研修 ③介護技術

研修時期／場所	2020年 5月21日（木）ふくし交流プラザ 2020年 6月 3日（水）四万十市 2020年 8月20日（木）ふくし交流プラザ 2020年 9月 2日（水）安芸市 2020年10月 1日（木）ふくし交流プラザ 2020年11月13日（金）四万十市 2021年 1月21日（木）ふくし交流プラザ 2021年 3月頃 ふくし交流プラザ ※同内容を8回	受講料	3,000 円
対象・受講要件	福祉施設・事業所等の職員		
主な内容	高齢者や障害者介護の基本 ○心構え ○身体の使い方 ○介護技術（姿勢管理、体位変換、起上り、移動・移乗）等の介護技術		

IV. ケア研修

ケアテーマ別研修 ④アセスメント

研修時期／場所	2020年 6月12日(金) 四万十市 2020年 9月 7日(月) 安芸市 2020年12月11日(金) ふくし交流プラザ ※同内容を3回	受講料	3,000円
対象・受講要件	福祉施設・事業所等の職員		
主な内容	○その人らしい生活を支えるケアプラン ○アセスメントの基本的な考え方と支援のあり方 等		

ケアテーマ別研修 ⑤感染症予防基礎研修

研修時期／場所	2020年 6月22日(月) 安芸市 2020年 7月31日(金) 四万十市 2020年 8月 7日(金) ふくし交流プラザ ※同内容を3回(半日)	受講料	1,500円
対象・受講要件	福祉施設・事業所等の職員		
主な内容	○感染予防の基本 ○感染防止の実践の習得 等		

ケアテーマ別研修 ⑥リスクマネジメント

研修時期／場所	2020年 5月27日(水) ふくし交流プラザ 2020年10月30日(金) 安芸市 2020年11月27日(金) 四万十市 ※同内容を3回(半日)	受講料	1,500円
対象・受講要件	福祉施設・事業所等の職員		
主な内容	○リスクマネジメントの基本 ○予防するための能力の向上 ○事故後の適切な対応 等		

ケアテーマ別研修 ⑦苦情の理解と対応

研修時期／場所	2020年 5月27日(水) ふくし交流プラザ 2020年10月30日(金) 安芸市 2020年11月27日(金) 四万十市 ※同内容を3回(半日)	受講料	1,500円
対象・受講要件	福祉施設・事業所等の職員		
主な内容	○苦情発生の要因 ○苦情対応の基本 等		

IV. ケア研修

ケアテーマ別研修 ⑧介護者が受けるハラスメント

研修時期／場所	2020年 7月 7日（火）ふくし交流プラザ 2020年 7月28日（火）四万十市 2020年 8月21日（金）安芸市 ※同内容を3回（半日）	受講料	無 料
対象・受講要件	介護事業者（事業主・管理者）、介護職員等		
主な内容	○介護現場における利用者や家族等によるハラスメントの実態 ○事業者として取り組むべき対策 等		

ケアテーマ別研修 ⑨メンバーシップ研修

研修時期／場所	2020年10月 9日（金）ふくし交流プラザ 2020年11月 9日（月）四万十市 2020年12月14日（月）安芸市 ※同内容を3回（半日）	受講料	1,500 円
対象・受講要件	福祉施設・事業所等の職員		
主な内容	○メンバーシップの考え方 ○メンバーシップを発揮するために習得すべき姿勢 ○後輩職員及び上司との人間関係スキル 等		

ケアテーマ別研修 ⑩接遇研修

研修時期／場所	2020年 6月22日（月）安芸市 2020年10月22日（木）四万十市 2020年12月 3日（木）ふくし交流プラザ ※同内容を3回（半日）	受講料	1,500 円
対象・受講要件	福祉施設・事業所等の職員		
主な内容	○介護現場での接遇マナー ○介護従事者としての心構え 等		

ケアテーマ別研修 ⑪レクリエーション研修

研修時期／場所	2020年10月22日（木）四万十市 2020年11月 5日（木）安芸市 2020年12月 3日（木）ふくし交流プラザ ※同内容を3回（半日）	受講料	1,500 円
対象・受講要件	福祉施設・事業所等の職員		
主な内容	○レクリエーションの意義及び利用者への効果 ○具体的なレクリエーション技法 ○レクリエーションを実施する際の留意点 等		

IV. ケア研修

ケアリーダー研修			
研修時期／場所	2021年1月～2月（2日間）ふくし交流プラザ 2020年10月～11月（2日間）安芸市 ※1回あたり2日間開催（同内容を2回）	受講料	5,000円
研修の目的	現場のケアリーダーが、チームとして利用者に適切なケアを提供できるようにしていくため、現場の問題・課題を整理して具体的な解決できる視点及びチームマネジメントとリーダーシップの考え方等を学ぶ。		
対象・受講要件	現場のケアリーダー （自らケアの現場で直接的に利用者に関わる立場であり、かつ、チームを束ねる立場であり、利用者に提供できるケアの質を上げようとしている方）		
主な内容	○現場の課題・問題の整理 ○課題解決の視点 ○チームマネジメントとリーダーシップ 等		

ソーシャルワーク基礎研修			
研修時期／場所	2020年 6月17日（水）ふくし交流プラザ 2020年10月13日（火）ふくし交流プラザ ※同内容を2回	受講料	4,000円
研修の目的	福祉職場で相談援助を行っている職員を対象に、相談援助の基本的理解を促進するとともに、コミュニケーションスキルを学ぶ。		
対象・受講要件	福祉職場の相談援助職		
主な内容	○ソーシャルワークの価値及び視点 ○バイスティックの原則 等		

ソーシャルワーク応用研修			
研修時期／場所	2021年2月後半～3月（日程未定） ふくし交流プラザ	受講料	2,000円
研修の目的	福祉職場で相談援助を行っている職員を対象に、面接場面におけるアセスメントや、信頼関係の構築について学ぶ。		
対象・受講要件	福祉職場の相談援助職		
主な内容	○利用者の生活の包括的理解 ○ストレングスとエンパワメントを促進する支援 等		

IV. ケア研修

高齢者こころのケアサポーター養成研修

研修時期／場所	2020年9月～10月頃 中央会場 1か所 西部会場 1か所	受講料	無 料
研修の目的	日頃高齢者と接する機会が多い専門職の方を対象として、高齢者や家族の想いを聴くことの必要性を理解し、高齢者のメンタルヘルスや傾聴について学ぶことで、高齢者やその家族の孤立化を防ぐ「ゲートキーパー」の役割を担う人材の育成を行う。		
対象・受講要件	高齢者に日常的に接している者 ①ケアマネジャー ②ホームヘルパー ③地域包括支援センター職員 等		
主な内容	○高齢者の理解とメンタルヘルス（講義） ○傾聴の技法を学ぶ（演習）		

高齢者こころのケアサポーターフォローアップ研修

研修時期／場所	2021年2月頃 中央会場 1か所	受講料	無 料
研修の目的	「高齢者こころのケアサポーター養成研修」修了者を対象とし、養成研修の振り返りやロールプレイ演習等を通して、支援する力を高めるためのフォローアップを行う。		
対象・受講要件	「高知県高齢者こころのケアサポーター養成研修」修了者		
主な内容	○養成研修の振り返り ○ロールプレイ演習など		

V. 虐待防止・権利擁護研修

権利擁護研修体系

管理者・施設長 向け 2回	虐待防止組織づくり研修 虐待防止を目的として、組織全体で権利擁護の取り組みを進めるために必要な組織づくりの方法を学ぶ。			
リーダー向け 2日型1回	虐待防止・権利擁護推進担当者研修 自組織で虐待防止・権利擁護の取り組みを進めるための手法について学ぶ。			
中堅職員向け 各1回	高齢者の権利擁護とは、虐待のメカニズム、事例検討	権利擁護の考え方、「その人らしく」を支援すること	行政担当者研修	
			高齢者の虐待対応について学ぶ。	障害者の虐待対応について学ぶ。
初任者向け（※）	虐待防止・権利擁護ベーシック研修 虐待とは、尊厳とは、権利擁護とは基本的な視点を学ぶ。			
分野	高齢者	障害者	高齢者	障害者
区分	施設・事業所		行政	

※虐待防止・権利擁護に関する初任者向けのベーシックな研修について、福祉研修センターが開催する研修も併せて受講いただくと効果的に学べます。（11ページ）

高齢者虐待防止中堅職員研修会

研修時期／場所	未定 ふくし交流プラザ	受講料	2,000円
研修の目的	高齢特性を理解するとともに、虐待のメカニズムを理解し、虐待防止・権利擁護の取り組みについて考える。		
対象・受講要件	高齢者福祉施設・事業所の中堅職員		
主な内容	<ul style="list-style-type: none"> ○高齢者虐待の現状と高齢者虐待防止法 ○高齢者の理解 ○虐待のメカニズムと権利擁護 ○明日から取り組めること 		
問合せ先	権利擁護センター（088-850-7770）		

障害者虐待防止中堅職員研修会

研修時期／場所	未定 ふくし交流プラザ	受講料	2,000円
研修の目的	権利擁護の考え方や、「その人らしく」を支援することがどういうことなのかを学ぶ。		
対象・受講要件	障害者福祉施設・事業所の中堅職員（実務3年以上）		
主な内容	<ul style="list-style-type: none"> ○障害者虐待の現状と障害者虐待防止法 ○本人を尊重する支援 ○支援の振り返りと気づき ○明日から取り組めること 		
問合せ先	権利擁護センター（088-850-7770）		

V. 虐待防止・権利擁護研修

虐待防止・権利擁護推進リーダー（担当者）研修会

研修時期／場所	未定、2日間を予定 ふくし交流プラザ	受講料	4,000円
研修の目的	虐待防止・権利擁護の取り組みを進めるための権利擁護の視点を中心としたチーム作り、マネジメントについて学ぶ。		
対象・受講要件	福祉施設・事業所職員のうち虐待防止・権利擁護研修に関わるリーダー職員		
主な内容	<ul style="list-style-type: none"> ○権利擁護の視点を中心としたチーム作りやマネジメントの仕方 ○リーダーシップとは何か ○権利侵害のない組織・チーム作り 		
問合せ先	権利擁護センター（088-850-7770）		

虐待防止・権利擁護推進管理者・施設長研修会

研修時期／場所	未定 ふくし交流プラザ	受講料	2,000円
研修の目的	一人ひとりの権利が護られる組織づくりについて、虐待防止や権利擁護を進めていくための視点や取り組みを学び、自分たちの組織でどのような取り組みができるか、また、必要かを考える。		
対象・受講要件	福祉施設・事業所の管理者・施設長等		
主な内容	<ul style="list-style-type: none"> ○虐待防止・権利擁護推進のために必要な視点について ○自分たちの組織の振り返り・気づき ○自分たちの組織に必要なこと 		
問合せ先	権利擁護センター（088-850-7770）		

高齢者・障害者虐待防止行政職員研修会

研修時期／場所	未定 ふくし交流プラザ	受講料	無料
研修の目的	市町村において、高齢者及び障害者の虐待相談が来たときの対処方法や、権利擁護の取り組みを進めるためにどのようなことをすれば良いかを考える。		
対象・受講要件	市町村職員等		
主な内容	<ul style="list-style-type: none"> ○高齢者・障害者虐待の現状と高齢者虐待防止法 ○虐待対応の方法とポイント ○権利擁護の推進に向けて、明日から取り組めること 		
問合せ先	権利擁護センター（088-850-7770）		

V. 虐待防止・権利擁護研修

成年後見セミナー			
研修時期／場所	未定 県内で開催予定	受講料	未定
研修の目的	成年後見制度利用促進についての理解を深め、適切な関係機関につなぐ方法を検討する。		
対象・受講要件	福祉施設・事業所の職員、行政職員、社会福祉協議会職員等		
主な内容	<ul style="list-style-type: none"> ○成年後見制度の仕組み ○高知県内の取り組みと関係機関について ○事例発表等 		
問合せ先	権利擁護センター（088-850-7770）		

法人後見担当者養成研修会			
研修時期／場所	未定・全3回 ふくし交流プラザ	受講料	未定
研修の目的	後見実務と法人後見を実施する際のポイント、後見監督人業務について学ぶ。		
対象・受講要件	法人後見を実施している団体、社会福祉協議会職員、社会福祉法人の職員		
主な内容	<ul style="list-style-type: none"> ○後見人業務の実際 ○法人後見の取り組みについて ○後見監督人の業務について 		
問合せ先	権利擁護センター（088-850-7770）		

VI. 認知症介護研修

認知症介護基礎研修

研修時期	年間8回 高知県内各地域にて開催予定	受講料	3,000円
研修の目的	認知症介護に携わる者が、その業務を遂行する上で基礎的な知識・技術とそれを実践する際の考え方を身につけることにより、チームアプローチのケアを実践する一員として基本的なサービスを提供できることを目的に開催する。		
対象	介護保険施設・事業所等に従事する介護職員等		
主な内容	講義と演習（○認知症の人の理解と対応の基本 ○認知症ケアの実践上の留意点）		

認知症介護実践研修「実践者研修」

研修時期	2020年6月～2021年3月／年間4回開催予定 ふくし交流プラザ	受講料	8,000円
研修の目的	施設・在宅に関わらず認知症の原因疾患や容態に応じ、本人やその家族の生活の質の向上を図る対応や技術を習得する事を研修の目的とする。		
対象	次の要件をすべて満たす者とする。 ※認知症についての基礎知識を学ぶ研修ではありません。 （1）県内の介護保険施設・事業所等に従事する介護職員等 （2）認知症介護の基本的な知識を有する者（介護福祉士の知識またはそれと同程度） （3）高齢者介護実務経験が最低2年以上の者		
主な内容	講義・演習（6日間）、自施設実習（アセスメントとケアの実践／4週間） 実習報告（半日）		

認知症介護実践研修「実践リーダー研修」

研修時期	2020年8月～2021年3月／年間1回開催 ふくし交流プラザ	受講料	25,000円
研修の目的	ケアチームにおける指導的立場として、実践者の知識・技術・態度を指導する能力及び実践リーダーとしてのチームマネジメント能力を修得する。		
対象	<u>受講要件</u> 1. 介護現場における認知症介護を実践するリーダー（介護主任、ユニットリーダーなど）、又は年度内にリーダーになることが予定される者。 2. 介護保険施設・事業所において、介護業務におおむね5年以上従事した経験を有する者で、実践者研修を平成29年度以前に修了している者。 3. 継続した研修（フォローアップ研修など）への取り組みができること。 4. 県が主催する認知症介護に関する各種研修や、地域支援活動に積極的に協力できること。		
主な内容	講義・演習（9日間）、他施設実習（2日間） 自施設実習①（18日間）、自施設実習②（3か月）、実習報告（1日間）		

認知症介護実践研修「実践リーダー研修」フォローアップ研修

研修時期	2020年11月17日（火）予定 ふくし交流プラザ	受講料	1,000円（予定）
研修の目的	認知症介護実践研修「実践リーダー研修」修了者には現場の指導に役立ててもらうことを、認知症介護研修指導者には指導の一助としてもらうことを目的とする。		
対象	高知県認知症介護実践研修「実践リーダー研修」修了者 高知県痴呆介護実務者研修「専門課程」修了者、認知症介護研修指導者		
主な内容	講義・演習・実践報告等		

VI. 認知症介護研修

認知症対応型サービス事業開設者研修

研修時期	2020年10月、2021年1月、3月（予定） 年間3回開催 座学：ふくし交流プラザ	受講料	5,000円
研修の目的	認知症対応型サービス事業者（指定小規模多機能型居宅介護事業者、指定認知症対応型共同生活介護事業者、指定看護小規模多機能型居宅介護支援事業者など）の代表者となる者が、これらの事業所を運営していく上で必要な知識を身につけることにより、認知症高齢者に対する介護サービスの充実を図る。		
対象	認知症対応型サービス事業者（指定小規模多機能型居宅介護事業者、指定認知症対応型共同生活介護事業者、指定看護小規模多機能型居宅介護支援事業者など）の代表者または、代表者になることが予定される者 ※下記の研修を修了している者は、既に必要な研修を修了しているものとみなし、受講を要しない。 ・実践者研修又は実践リーダー研修・痴呆介護実務者研修「基礎課程」又は「専門課程」 ・認知症介護指導者研修・痴呆性老人処遇技術研修		
主な内容	◆講義・演習（1日）及び現場体験（1日）		

認知症対応型サービス事業管理者研修

研修時期	2020年10月、2021年1月、3月（予定） 年間3回開催 ふくし交流プラザ	受講料	3,000円
研修の目的	認知症対応型サービス事業所（指定認知症対応型共同生活介護、小規模多機能型居宅介護支援事業所、認知症対応型通所介護、看護小規模多機能型居宅介護支援事業所など）の管理者となる者が、これらの事業所を管理・運営していく上で必要な知識・技術を身につけることにより、認知症高齢者に対する介護サービスの充実を図る。		
対象	1. 認知症対応型サービス事業所（指定認知症対応型共同生活介護、小規模多機能型居宅介護支援事業所、認知症対応型通所介護、看護小規模多機能型居宅介護支援事業所など）の管理者又は管理者になることが予定されている者。 2. 実践者研修（痴呆介護実務者研修基礎課程及び痴呆性老人処遇技術研修を含む）を修了している者。		
主な内容	◆講義・演習（2日間）		

小規模多機能型サービス等計画作成担当者研修

研修時期	2020年10月、2021年1月、3月（予定） 年間3回開催 ふくし交流プラザ	受講料	3,000円
研修の目的	小規模多機能型サービス事業所（指定小規模多機能型居宅介護事業者、指定看護小規模多機能型居宅介護事業者など）の計画作成担当者となる者が、利用登録者に関する居宅介護支援計画や指定小規模多機能型居宅介護事業者における小規模多機能型居宅介護計画を適切に作成する上で必要な知識・技術を身につけることにより、認知症高齢者に対する介護サービスの充実を図る。		
対象	1. 小規模多機能型サービス事業所（指定小規模多機能型居宅介護事業者、指定看護小規模多機能型居宅介護事業者など）の計画作成担当者又は計画作成担当者になることが予定される者。 2. 実践者研修（痴呆介護実務者研修基礎課程及び痴呆性老人処遇技術研修を含む）を修了している者。		
主な内容	◆講義・演習（2日間）		

Ⅶ. 介護支援専門員研修

介護支援専門員（ケアマネジャー）の資格取得、資格更新のための研修です。

介護支援専門員 実務研修			
研修時期／場所	2020年12月頃～2021年3月頃（予定） ふくし交流プラザ（予定）	受講料	49,000円
研修の目的	介護支援専門員として必要な知識・技能を有する介護支援専門員を養成する		
対象・受講要件	介護支援専門員実務研修受講試験に合格した方		
主な内容	○ケアマネジメントに必要な基礎知識及び技術 ○自立支援のためのケアマネジメントの基本 等 ※前期8日間、後期6日間、全14日間の研修日程（予定）です。 また、前期と後期の間に実習期間があります。		

介護支援専門員 更新（専門）研修【研修課程Ⅰ】			
研修時期／場所	2020年6月頃～7月頃（予定） ふくし交流プラザ（予定）	受講料	29,000円
研修の目的	更新研修：介護支援専門員証の有効期間を更新する 専門研修：一定の実務についての介護支援専門員の資質を向上させる		
対象・受講要件	（1）介護支援専門員証有効期間中に、介護支援専門員として実務に従事している方（又は従事していた経験を有する方）で、専門員証の有効期限が概ね1年以内に満了する方。 （2）介護支援専門員の実務に従事している者であって、就業後6ヶ月以上の方。 ※（1）に該当の方は更新研修、（2）に該当の方は専門研修となります。		
主な内容	○ケアマネジメントにおける実践の振り返りと課題の設定 ○ケアマネジメントの演習 等 ※全8日間の研修日程（予定）です。更新研修と専門研修の同時開催の予定です。		

介護支援専門員 更新（専門）研修【研修課程Ⅱ】			
研修時期／場所	2020年7月頃～8月頃（予定） ふくし交流プラザ（予定）	受講料	23,000円
研修の目的	更新研修：介護支援専門員証の有効期間を更新するための研修 専門研修：一定の実務についての介護支援専門員の資質を向上するための研修		
対象・受講要件	（1）介護支援専門員証有効期間中に、介護支援専門員として実務に従事している方（又は従事していた経験を有する方）で、専門員証の有効期限が概ね1年以内に満了する方。 （2）介護支援専門員の実務に従事し、研修課程Ⅰを修了している方で、就業後3年以上の方。 ※（1）に該当の方は更新研修、（2）に該当の方は専門研修となります。		
主な内容	○介護保険制度及び地域包括ケアシステムの今後の展開 ○ケアマネジメントにおける実践事例の研究及び発表 等 ※全4日間の研修日程（予定）です。更新研修と専門研修の同時開催の予定です。		

※更新のために必要な研修（実務に従事している方の場合）

（1）介護支援専門員証の更新が初回の方、及び2回目以降の更新の方で前回の更新時に受けた研修が実務未経験者対象の更新研修の方、又は再研修の修了をもって専門員証の交付を受けた方

⇒ 更新（専門）研修【研修課程Ⅰ】 + 更新（専門）研修【研修課程Ⅱ】

（2）介護支援専門員証の更新が2回目以降の更新の方で、前回の更新時に受けた研修が実務経験者に対する更新研修の方

⇒ 更新（専門）研修【研修課程Ⅱ】

Ⅶ. 介護支援専門員研修

介護支援専門員（ケアマネジャー）の資格取得、資格更新のための研修です。

介護支援専門員更新研修（実務未経験者）・再研修			
研修時期／場所	①2020年10月頃～12月頃（予定） ②2020年12月頃～2021年3月頃（予定） ふくし交流プラザ（予定）	受講料	30,000 円
研修の目的	更新研修：介護支援専門員証の有効期間を更新するための研修 再研修：介護支援専門員証を失効している方等が、再度、専門員証の交付を受けるための研修		
対象・受講要件	（1）介護支援専門員証有効期間中に、介護支援専門員の実務に従事していない方で、専門員証の有効期限が、概ね1年以内に満了する方。 （2）介護支援専門員として登録を受け、登録後5年以上実務に従事したことがない方（又は実務経験はあるがその後従事していない方）で、新たに専門員証の交付を受けようとする方。 ※（1）に該当の方は更新研修、（2）に該当の方は再研修となります。		
主な内容	○自立支援のためのケアマネジメントの基本 ○ケアマネジメントの展開 等 ※全9～10日間の研修日程（予定）です。（2回目は実務研修と同時開催）		

主任介護支援専門員研修			
研修時期／場所	2020年9月頃～10月頃（予定） ふくし交流プラザ（予定）	受講料	42,000 円
研修の目的	主任介護支援専門員の資格を取得するための研修		
対象・受講要件	介護支援専門員更新（専門）研修【研修課程Ⅰ及びⅡ】を修了した方で、専任の介護支援専門員として従事した期間が通算5年以上等の条件を満たす方等。 ※受講申込時に併せて提出いただいた事例等をもとに、高知県が定める「選考基準」に基づき評価した後、受講者を決定します。		
主な内容	○主任介護支援専門員の役割と視点 ○個別事例を通じた介護支援専門員に対する指導・支援の展開 等 ※全12日間の研修日程（予定）です。		

主任介護支援専門員更新研修			
研修時期／場所	2020年9月頃～11月頃（予定） ふくし交流プラザ（予定）	受講料	33,000 円
研修の目的	主任介護支援専門員の有効期間を更新するための研修		
対象・受講要件	主任介護支援専門員研修修了証明書の有効期間がおおむね2年以内に満了する方で、①介護支援専門員に係る研修の企画、講師やファシリテーターの経験がある方、②地域包括支援センターや職能団体等が開催する法定外の研修等に年4回以上参加した方、③日本ケアマネジメント学会等が開催する研究大会等において、演題発表等の経験がある方、等の条件を満たす方。		
主な内容	○介護保険制度及び地域包括ケアシステムの動向 ○主任介護支援専門員としての実践の振り返りと指導及び支援の実践 ※全8日間の研修日程（予定）です。		

問合せ先	【研修に関すること】高知県福祉研修センター（088-844-3605） 【登録・受講履歴に関すること】高知県高齢者福祉課（088-823-9681）
------	---

Ⅷ. 相談支援専門員等研修

相談支援従事者「初任者」研修			
研修時期／場所	2020年7月～2020年12月頃 (講義2日+演習5日+実習) ふくし交流プラザ	受講料	講義 3,000円 演習 7,000円
研修の目的	障害福祉サービスにおける相談支援事業の相談支援業務に従事するために、相談支援に必要な知識の理解と、ケアマネジメントの手法を習得する。		
対象・受講要件	<p>対象者は下記のとおりで、一定の実務経験を満たした者について県が受講決定を行う。</p> <p>1) 相談支援事業所において相談支援業務に従事している者もしくは従事する予定である者で、かつ、2021年3月31日までに相談支援事業所等で実務経験を満たす者</p> <p>2) 障害者ケアマネジメント研修(平成10～17年度に実施)の受講者のうち、資格更新のための研修(現任者研修等)を受講しておらず、相談支援従事者資格を失効している者 ※追加研修の該当になります。</p> <p>3) 障害福祉サービス事業所においてサービス管理責任者または児童発達支援管理責任者(以下、「サービス管理責任者等」という。)として従事している者もしくは従事する予定である者(サービス管理責任者等として配置するためには、この研修の講義部分の受講が必要です。)</p> <p>4) 市町村において障害者の相談支援業務に従事している者もしくは従事する予定の者</p> <p>5) その他、研修受講について県が必要と認める者</p>		
主な内容	<p>【講義】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○相談支援概論Ⅰ「相談支援の目的」 ○相談支援概論Ⅱ「相談支援の基本的視点」「相談援助技術」 ○障害者総合支援法及び児童福祉法における相談支援の基本 ○相談支援におけるケアマネジメント手法とそのプロセス ○相談支援における地域への視点 等 <p>【演習】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ケアマネジメントプロセスに関する演習(一部講義含む) ○実践研究 事例の共有と相互評価 等 <p>【実習(演習期間中に実施)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○相談支援プロセスの実践 等 		

相談支援従事者現任研修			
研修時期／場所	2020年10月～2021年1月頃 (講義1日+演習3日) ふくし交流プラザ	受講料	10,000円
研修の目的	相談支援専門員の資格の更新にあたり、相談支援専門員として必要な知識及び技術の向上を図り、専門職としての能力を保持し、高める。		
対象・受講要件	2020年度までに相談支援専門員になるための研修を修了している方 *資格の更新には、「初任者」研修を修了した翌年度から5年に1回以上、本研修の受講が必要		
主な内容	<p>【講義】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○障害福祉の動向に関する講義 ○相談支援の基本姿勢及びケアマネジメントの展開に関する講義 ○人材育成の手法に関する講義 <p>【演習】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○相談援助に関する演習(一部講義含む) ○コミュニティワーク 		

Ⅷ. 相談支援専門員等研修

サービス管理責任者等基礎研修

研修時期／場所	2020年10月～11月頃 (講義1日+演習2日) ふくし交流プラザ	受講料	3,000円
研修の目的	障害福祉サービス等が適切かつ円滑に実施されるよう、サービスの質の確保に必要な知識、技能を有するサービス管理責任者・児童発達支援管理責任者(以下、サービス管理責任者等という。)の養成を図る。		
対象・受講要件 (一部変更になる 場合があります。)	<p>サービス管理責任者等として配置される場合は、一定の実務経験を持ち、なおかつ相談支援従事者「初任者研修」の講義部分(2日間)と本研修そしてサービス管理責任者等実践研修の受講が要件となる。</p> <p>本研修の受講にあたっては下記の(1)及び(2)の条件を満たす者について県が受講決定を行う。</p> <p>(1)(演習の最終日まで)にサービス管理責任者等の要件である実務経験を満たす者もしくは、実務要件に最長2年満たない者。</p> <p>(2)①または②に該当する者</p> <p>①相談支援従事者「初任者」研修の1日目及び2日目講義を受講している者</p> <p>②障害者ケアマネジメント従事者研修等(*)を修了し、かつ相談支援従事者「初任者」研修の障害者総合(自立)支援法関連部分の講義(1日間)(**)を受講している者</p> <p><※障害者ケアマネジメント従事者研修等></p> <ul style="list-style-type: none"> ・障害者介護等支援専門員養成研修(平成10～12年度) ・障害者ケアマネジメント従事者養成研修(平成13～14年度) ・障害者ケアマネジメント従事者養成「新規」研修(平成15～17年度) <p><※※相談支援従事者「初任者」研修の障害者総合(自立)支援法関連部分の講義(1日間)></p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成18年度～平成21年度:2日目の講義、平成22～25年度:1日目の講義 		
主な内容 (一部変更になる 場合があります。)	<p>【全体講義(第1日目)】</p> <p>○サービス提供の基本的な考え方 等</p> <p>【演習(第2日目、第3日目)】</p> <p>○アセスメントやモニタリングの手法</p> <p>○サービス提供プロセスの管理 等</p>		

サービス管理責任者等更新研修

研修時期／場所	2021年1月～2月頃 (計1日の研修を2回開催) ふくし交流プラザ	受講料	10,000円
研修の目的	サービス管理責任者等の資格の更新にあたり、サービス管理責任者の必要な知識及び技術の向上を図り、専門職としての能力を保持し、高める。		
対象・受講要件	<p>2018年度までにサービス管理責任者又は児童発達支援管理責任者になるための研修を修了している方</p> <p>*資格の更新には、サービス管理責任者等研修を修了した翌年度から5年に1回以上、本研修の受講が必要となる。</p>		
主な内容	<p>○障害福祉等の動向に関する講義</p> <p>○サービス提供の自己検証に関する演習</p>		

Ⅷ. 相談支援専門員等研修

相談支援従事者・サービス管理責任者等 専門コース別研修

研修時期／場所	時期未定（計2日） ふくし交流プラザ	受講料	無 料
研修の目的	相談支援従事者・サービス管理責任者等として従事する現任者の資質の向上を図る。		
対象・受講要件	次のいずれかを満たす方 ①相談支援従事者現任研修を既に修了しており、現に指定相談支援事業所等において相談支援業務に従事している者 ②サービス管理責任者等研修（旧研修）を既に修了しており、現にサービス管理責任者・児童発達支援管理責任者として従事している者		
主な内容	講義や演習等を通じて、ファシリテーション技術の向上、スーパービジョンを行う技術やその機能について学ぶことにより、相談支援専門員・サービス管理責任者等としての資質の向上を図る。		

問合せ先	高知県地域福祉部障害福祉課（088-823-9634） 高知県福祉研修センター（088-844-3605）
-------------	--

IX. 経営実務研修

社会福祉会計簿記講座			
研修時期／場所	入門：2020年6月22日（半日間） 初級：2020年7月9日～10日（2日間） 中級：2020年8月25～26日（2日間） 上級：2020年9月3～4日（2日間） 財務管理：2020年10月6～7日（2日間） ふくし交流プラザ	受講料	1講座 8,000円
研修の目的	社会福祉法人の会計処理に必要な知識と技能を習得する。		
対象	社会福祉法人の経営者、運営管理職、会計担当者等		
主な内容	入門：資金収支計算書・事業活動計算書・貸借対照表の見方と理解 等 初級：財務三表の理解、仕訳と転記、減価償却、基本金・国庫補助金 等 中級：社会福祉法人の財務諸表、資産・負債・引当金の会計処理 等 上級：会計の原則と財務諸表注記事項、リース会計、退職給付会計 等 財務管理：財務分析、経営計画 等		
	講師 総合福祉研究会所属会員（公認会計士）		

社会福祉法人法令遵守研修会			
研修時期／場所	2020年11月／ふくし交流プラザ	受講料	6,000円
研修の目的	社会福祉法人の法令遵守と財務規律のチェックポイントを解説する。		
対象	社会福祉法人の役員、運営管理職、会計担当者等		
主な内容	社会福祉法人会計（入門）、法令遵守（法人運営と決算）等		

社会福祉法人決算実務研修会			
研修時期／場所	2021年2月／ふくし交流プラザ	受講料	5,000円
研修の目的	社会福祉法人の財務管理について理解し、決算実務上の留意点を学ぶ。		
対象	社会福祉法人の役員、運営管理職、会計担当者等		
主な内容	決算実務上の留意点（リース会計、減価償却、基本金、国庫補助金）等		

納税事務研修会			
研修時期／場所	2020年7月／ふくし交流プラザ	受講料	3,000円
研修の目的	納税事務を適切に行うため、税務の基礎知識を習得する。		
対象	社会福祉施設・事業所の納税事務を担う職員、管理者		
主な内容	法人税、所得税、消費税、印紙税 等		

労務管理研修会			
研修時期／場所	2020年12月／ふくし交流プラザ	受講料	3,000円
研修の目的	良好な労働環境を構築するため、関係法令その他労務管理に必要な知識を習得する。		
対象	社会福祉施設・事業所の運営管理職および労務管理担当者		
主な内容	労働関係法令の基本的理解・改正のポイント、労務管理の留意点 等		

X. 地域福祉関係研修

社会福祉協議会職員研修

研修の目的	社会福祉協議会が地域福祉を推進していくうえで必要な、知識・技術を身に付ける。			
内容	研修名	研修時期	受講料	内容・テーマ
	日常生活自立支援事業 新任職員研修会	4月	無 料	日常生活自立支援事業とは、支援の視点等
	基礎研修	5月	9,000円	社協とは、社協活動実践発表、ビジネスマナー等
	日常生活自立支援事業 生活支援員研修会	6月	無 料	制度の動向や生活支援員業務に求められること
	中堅研修	7月	1,000円	地域福祉実践、課題改善等
	社協活動推進セミナー	7月	500円	今後の社協活動の今後の方向性、実践報告等
	日常生活自立支援事業 専門員研修会	9月	無 料	制度の動向や専門員業務に求められること
	地域福祉活動計画意見 交換会	11月	500円	地域福祉活動計画に関する実践発表、意見交換等
	事務局長等セミナー	12月	500円	組織経営、マネジメント力の向上
	地域支援実践検討会	1~3月	500円	事例検討を通じて具体的な地域支援を検討(3地区)
	監事研修	2月	500円	監事の役割、監査方法、監査報告等
	コミュニティソーシャル ワーカー研修	未定	未定	コミュニティソーシャルワークに必要な知識や 技術の習得
連絡先	高知県社会福祉協議会 地域・生活支援課 (088-844-9019)			

生活支援コーディネーター研修

研修の目的	地域包括ケアシステム体制の構築に向けて、地域生活の継続を支える多様な地域の発掘や担い手の養成、ネットワーク化などを行う「生活支援コーディネーター」に必要な知識や技術を学ぶ。			
対象	行政、社会福祉協議会、NPO等の生活支援コーディネーター及び予定者			
内容	研修名	研修時期	受講料	内容・テーマ
	コーディネーター スキルアップ研修	未定(年2 回程度)	無 料	生活支援コーディネーターに期待される機能と役割、 地域アセスメント手法、実践事例発表、意見交換等
連絡先	高知県社会福祉協議会 地域・生活支援課 (088-844-9019)			

あったかふれあいセンター職員研修

研修の目的	地域福祉の理解や既存施策の理解を深めるとともに、あったかふれあいセンターのスタッフやコーディネーターとして、課題に応じた具体的な活動や支援方法について学ぶ。			
主な内容	研修名	研修時期	受講料	内容・テーマ
	スタッフ研修	6月予定	無 料	自己の理解、目標設定、アクションプランの策定等
	コーディネーター 研修	6月予定	無 料	スタッフ育成、アクションプランの策定等
	テーマ別研修	9月予定	無 料	介護予防、利用者理解、関係機関との連携等
	地域支援研修	11月予定	無 料	地域課題の解決視点、事例紹介、地域支援の企画等
フォローアップ 研修会	1月予定	無 料	スタッフ研修の振り返り、今後の目標設定等	
連絡先	高知県社会福祉協議会 地域・生活支援課 (088-844-9019)			

XI. その他の研修

福祉サービス苦情解決セミナー

研修時期／場所	2020年9月頃／ふくし交流プラザ	受講料	2,000円
研修の目的	受け付けた苦情について、その本質の理解を踏まえ、よりよい解決に結びつけることはもとより、必要な改善点などを見極めながら、提供する福祉サービスの質の向上に活かすことを目的とする。		
対象・受講要件	各社会福祉施設・事業所の第三者委員、苦情解決責任者、苦情受付担当者等 市町村行政、その他関係機関等		
主な内容	○苦情解決のための体制の整備促進 ○苦情の本質の理解を踏まえたよりよい解決 ○福祉サービスの質の向上		
備考	本研修の効果を高めるため、受講時には、サービス利用者の尊厳を守ることや利用満足度を高めることの重要性を一定理解できていることが望まれる。		
問合せ先	高知県運営適正化委員会事務局（088-802-2611）		

子育て支援員専門研修（地域子育て支援拠点事業）

研修時期／場所	第1回 2020年6月（予定） 第2回 2020年7月（予定） ふくし交流プラザ（予定）	受講料	無 料
研修の目的	「地域子育て支援拠点事業」に従事する方及び「子育て支援員」を養成することにより、地域の実情やニーズに応じて子どもが健やかに成長できる環境や体制を確保する。 （第1回と第2回は同じ内容です。）		
対象・受講要件	①子育て支援員研修（基本研修）修了者 ②地域子育て支援拠点現任者 ③保育士資格または社会福祉士資格を有している者 ④その他国家資格（幼稚園教諭、看護師等）を有し、かつ日々子どもと関わる業務に携わるなど実務経験により基本研修で学ぶべき知識等が習得されていると認められる者		
主な内容	地域子育て支援拠点事業の全体像の理解、利用者の理解、地域子育て支援拠点の活動、講習等の企画づくり、事例検討、地域資源の連携づくりと促進		

子育て支援員フォローアップ研修及び現任者研修 （地域子育て支援拠点事業）現任者向け研修

研修時期／場所	第1回～第4回 2020年7月～9月（予定） ふくし交流プラザ（予定）	受講料	無 料
研修の目的	地域子育て支援センターの理念や役割を踏まえた上で、4つのテーマについて講義や事例検討などを通じて、支援を行う上での実践能力の向上を図る。		
対象・受講要件	地域子育て支援センターの職員 （一部の研修は、地域子育てサポーター及び子育てサークルの方も参加可）		
主な内容	（2019年度） 相手の個性を育むコミュニケーション、発達が気になる子どもの保護者サポート 子育て家庭の不安に寄り添う支援、地域子育て支援センターでの活動		

子育て支援員フォローアップ研修及び現任者研修 （地域子育て支援拠点事業） 地域子育て支援センター施設長・市町村職員向け研修

研修時期／場所	2020年6月（予定）／ふくし交流プラザ（予定）	受講料	無 料
研修の目的	地域子育て支援センターの施設長や市町村の担当職員を対象とした研修を実施し、地域子育て支援センターに求められる役割や今後の子育て支援の展開などについて考える。		
対象・受講要件	地域子育て支援センターの施設長、中堅職員、市町村担当職員		
主な内容	（2019年度） 地域子育て支援拠点に求められる役割、拠点における人材育成、人財確保		

XI. その他の研修

子どもの居場所づくり関係研修

研修の目的	子どもの居場所づくりに向けた研修及び、より良い子ども居場所について検討する場を持つ。			
主な内容	研修名	研修時期	受講料	内容・テーマ
	子どもの居場所づくりスタッフ研修会	3会場	無料	子どもの居場所のスタッフに向けて、子どもとの接し方で大切なことや、事故や食品提供する上でのリスク管理について学ぶ。
	子どもの居場所開設準備講座	3会場		子どもの居場所づくりのための基本的なことを学ぶ。
問合せ先	権利擁護センター（088-850-7770）			

児童養護施設等中堅職員研修会

研修時期／場所	2020年12月1日（火）・2日（水） ふくし交流プラザ	受講料	無料
研修の目的	児童養護施設の中堅職員等を対象に、中堅職員に期待される基本的役割を認識するとともに、子どもの養育支援及び施設運営の課題を解決していくために、今後の施設の目指すべき姿や自らの役割、行動計画等を明確化し、具体的に実践につなげる。		
対象・受講要件	児童養護施設等での経験年数概ね5年以上の中堅職員		
主な内容	○中堅職員が担う役割 ○中堅職員に求められる専門性 等 ※高知県児童養護施設協議会と共催		

ボランティア・NPO関係研修

研修の目的	ボランティアの募集や受け入れ方法を学ぶ。 NPOの概要や組織運営にあたって必要な知識を学ぶ。			
主な内容	研修名	研修時期	受講料	内容・テーマ
	ボランティアコーディネーター研修	5月	500円	NPOや福祉施設等でのボランティアの受け入れ
	NPO基礎講座	未定	500円	NPOの基礎～運営について学ぶ
	NPO会計初級講座	6月	1,000円	NPOの会計についてわかりやすく学ぶ
	NPO税務講座	7月	1,000円	NPOの税務について学ぶ
	NPO事務総合講座	7月	1,000円	NPOの事務全般について学ぶ
	ファンドレイジングセミナー	10月頃	500円	NPOの資金調達について学ぶ
	NPOぷらす塾	未定	500円	NPO活動の持続的成長に必要なテーマについて学ぶ（3講座実施予定）
問合せ先	高知県ボランティア・NPOセンター（088-850-9100）			

XII. 他団体情報

団体名	高知県社会福祉法人経営者協議会		
代表者名	会長 楠目 隆		
事務局住所	〒780-8567 高知市朝倉戊375-1 県立ふくし交流プラザ1階		
電話番号	088-844-3605		
FAX番号	088-844-9443		
メールアドレス	keieikyo@pippikochi.or.jp		
URL	https://kochi-keieikyo.jp/		
活動概要	社会福祉施設等の経営主体である社会福祉法人の強化と経営管理に関する連絡調整、基本的課題の調査、研究及び課題解決のための実践を行うことを目的とした団体です。社会福祉法人の経営基盤確立のための企画・調査及び研究、地域における公益的な取り組みの推進等に取り組んでいます。		
研修名	対象	テーマ・内容	開催時期
総会研修会	社会福祉法人 役職員	働き方改革、人材確保、国・県の政策動向等	2020年5月頃
経営協セミナー	社会福祉法人 役職員	人材確保、法制度改正の動向、災害福祉支援、 広報戦略、地域における公益的な取組等	2020年8月頃 2021年1月頃
青年会セミナー	社会福祉法人 役職員	人財確保、障害理解、保育内容等	未定 (年3回)

団体名	高知県老人福祉施設協議会		
代表者名	会長 井上 章		
事務局住所	〒780-8567 高知市朝倉戊375-1 県立ふくし交流プラザ1階		
電話番号	088-844-3605		
FAX番号	088-844-9443		
メールアドレス	info@kochi-roshikyo.jp		
URL	http://www.kochi-roshikyo.jp/		
活動概要	当協議会は高知県内にある特別養護老人ホーム(介護老人福祉施設)、養護老人ホーム、軽費老人ホーム・ケアハウス及び老人デイサービスセンター(通所介護)が会員となり、相互の連絡を密にするとともに、施設経営や職員の資質向上のための研修会を通じて会員施設・事業所の発展と老人福祉の向上につとめることを目的としています。		
研修名	対象	テーマ・内容	開催時期
第69回四国老人福祉施設関係者研究大会	四国4県老人福祉施設の役職員・関係者等	各施設の取り組みなどの発表等	2020年7月16日(木)~17日(金)
施設長研修会	老人福祉施設の施設長等	現在、課題になっているテーマを取り上げる(随時決定)	未定
各職種別研修会	老人福祉施設の職員(介護・看護・事務・栄養士・生活相談員・介護支援専門員・機能訓練指導員)		
養護老人ホーム部会・研修	老人福祉施設の役職員(会員)		
軽費老人ホーム・ケアハウス部会・研修	老人福祉施設の役職員(会員)		
デイサービスセンター研修会	老人福祉施設の役職員(会員・非会員)		
高知県カンントリーミーティング	老人福祉施設の若手役職員(会員・非会員)		

Ⅻ. 他団体情報

団体名	高知県介護老人保健施設協議会		
代表者名	会長 細木 秀美		
事務局住所	〒781-8136 高知市一宮西町1-7-25 老人保健施設「あうん高知」内		
電話番号	088-846-1515		
FAX番号	088-845-5611		
メールアドレス	aun-kochi@hop.ocn.ne.jp		
URL	http://www.kochi-roken.org		
活動概要	県下の介護老人保健施設が会員となり、全体で又は東・中・西部のブロック毎に、「在宅支援」施設として地域とのかかわりを大切に、期待される役割遂行のために学び、協力し合う。対象者の尊厳を守り、安全に配慮しつつ生活機能の維持・向上を目指すとともに、南海トラフ地震対策などに積極的に取り組み、地域との関係性づくりや施設間連携による福祉BCPの推進に努める。		
研修名	対象	テーマ・内容	開催時期
第22回高知県介護老人保健施設大会	会員・一般	認知症高齢者の在宅支援 ～私の親は認知症～	2020年6月28日(日)新ロイヤルホテル四万十
災害研修	会員 (内容によって一般にも案内)	検討中	年2回開催予定 ※開催日決定次第ホームページにて公開
各ブロック別研修会	会員	ブロック毎の特性を踏まえ、課題解決に結びつくような研修を企画	未定

団体名	高知県地域密着型サービス協議会		
代表者名	会長 内田 泰史		
事務局住所	〒780-0822 高知市はりまや町3-3-3 GAIA BLDG2階		
電話番号	088-882-8881		
FAX番号	088-882-8882		
メールアドレス	mizuhoschool.staff@gmail.com		
URL	http://www.kochi-chiiki.org/		
活動概要	地域密着型サービス事業所が、高知県内でゆるやかにネットワークをすることで、支援を必要とする地域や住民の生活・福祉の向上と、小規模で家庭的な個別ケアの推進を図り「誰もが地域でその人らしく普通に暮らせる」ことを目的とする。		
研修名	対象	テーマ・内容	開催時期
四国交流フォーラム	会員・一般	2020年は愛媛県にて開催 (各県持ち回り)	2020年10月25日(日)
中部・西部・東部研修会	会員・一般	各ブロックにて開催	未定
記念講演会	会員・一般	2020年度のテーマは総会にて決定	2020年5月もしくは6月頃

XII. 他団体情報

団体名	高知県リハビリテーション研究会		
代表者名	会長 宮本 寛		
事務局住所	〒780-8567 高知市朝倉戊375-1 県立ふくし交流プラザ1階		
電話番号	088-844-3605		
FAX番号	088-844-9443		
URL	http://rihaken.sakura.ne.jp/rihab/		
活動概要	<p>「高知県に地域リハビリテーションの理念を普及させる」をキャッチフレーズに、多様な業種・職種が連携して、様々なテーマに取り組んでいます。</p> <p>※地域リハビリテーションとは、障害のある子供や成人・高齢者とその家族が、住み慣れたところで、一生安全に、その人らしくいきいきとした生活ができるよう、保健・医療・福祉・介護及び地域住民を含め生活にかかわるあらゆる人々や機関・組織がリハビリテーションの立場から協力し合って行なう活動のすべてを言う。（「日本リハビリテーション病院・施設協会」の定義より）</p>		
研修名	対象	テーマ・内容	開催時期
高知県リハビリテーション研究大会	医療・福祉の専門職、一般、学生	地域リハビリテーションに関する講演や活動報告、ディスカッションなど	未定 (年1～2回)

団体名	高知県ホームヘルパー連絡協議会		
代表者名	会長 荒川 泰士		
事務局住所	〒780-0870 高知市本町3-6-37 かわさき予備校ビル3階		
電話番号	088-821-7756		
FAX番号	088-821-7758		
活動概要	<p>高知県内のホームヘルパーを中心に同じ職種でなければ解決できない課題解決に向けて、ともに考え学ぶことで、技術・意欲の向上を持つことを目的として設立された職能団体です。ホームヘルプの専門性を高める研修会や、サービス提供責任者研修、障害福祉に関する研修など、ホームヘルパーの業務に特化した研修会を開催しています。県域におけるヘルパーだけの集まりですので、研修会ではヘルパー同士水入らずの交流・意見交換ができます。</p>		
研修名	対象	テーマ・内容	開催時期
全体研修会	訪問介護事業所の職員、介護等業務に従事する者等	介護の専門家による、ヘルパーのスキルアップ向上のための研修	2020年5月頃
サービス提供責任者（基礎研修会）	サービス提供責任者や就任予定者、候補者等	サービス提供責任者の役割の基本と全体像を学ぶ研修	2020年7月頃
サービス提供責任者（実務研修会）	サービス提供責任者	サービス提供責任者に求められる役割や基礎的な業務内容を理解し、今後のサービス提供及びキャリアアップに役立てるための研修	2020年9～12月頃
ブロック別研修会	訪問介護事業所の職員、介護等業務に従事する者等	介護支援専門員との連携を強化し、相互理解を生む研修会 県内5ブロック（安芸・中央東、高知市、中央西、高幡、幡多）で開催	2020年9～12月頃
ホームヘルパー現任研修会	介護職員初任者研修の修了者又は修了予定者、ホームヘルパー養成課程修了者（1～3級）、介護福祉士	障害特性を理解したホームヘルパー養成のための研修	2021年1～3月頃

XII. 他団体情報

団体名	高知県知的障害者福祉協会		
代表者名	会長 山崎 隆		
事務局住所	〒780-0056 高知市北本町4-2-49		
電話番号	088-884-7030		
FAX番号	088-880-9880		
メールアドレス	fukushikyokai@theia.ocn.ne.jp		
URL	http://www.kochi-aigo.com/doc/group.html		
活動概要	高知県の知的障害者福祉の増進と、知的障害福祉に係る従事者が誇りをもつことができるよう地位向上を図ることを目的とする事業を行っています。		
研修名	対象	テーマ・内容	開催時期
施設長・幹部職員研修会	県内知的障害関係施設施設長及び幹部職員	知的障害者福祉を推進するための経営及び経営に関する調査研究 知的障害者福祉を増進するための支援に関する調査研究等	年3回 (6、10、3月)
職員研修会	会員	働きがいのある職場、働きやすい職場、誇りが持てる職場	年2回 (11、2月)

団体名	高知県身体障害者（児）施設協会		
代表者名	会長 熊岡 健		
事務局住所	〒785-0644 高岡郡梶原町広野644 障害者支援施設梶原みどりの家内		
電話番号	0889-65-0287		
FAX番号	0889-65-0288		
メールアドレス	midorinoie@mb.pikara.ne.jp		
活動概要	本会は、身体障害者（児）の福祉を専門に施設運営を行う施設・事業所の加入制によって構成されており、会員相互の連絡調整や情報連携を図るとともに、福祉の向上に資する調査・研究・研修活動を中心に行っている。		
研修名	対象	テーマ・内容	開催時期
高知県身体障害者（児）施設協会・高知県社会就労センター協議会合同管理者研修会	会員施設・事業所の管理者	障害福祉に関する諸課題等についての講演、行政説明等	2020年度下期
高知県身体障害者（児）施設協会・高知県社会就労センター協議会合同職員研修会	会員施設・事業所の職員	障害者就労関係事業所の持つ生活支援と就労支援の両面にわたる職員の資質向上を目的とし、先進地や県内の活動報告、講演、分科会、行政説明等	2020年度下期
高知県身体障害者（児）施設協会生活部会研修会	会員施設・事業所の職員	会員施設・事業所職員の知識・技術の向上を目的とする講演・事例発表・分科会、グループワーク、行政説明等	2020年度下期

XII. 他団体情報

団体名	高知県児童養護施設協議会		
代表者名	会長 渡辺 誠		
事務局住所	〒781-5101 高知市布師田1711 愛仁園内		
電話番号	088-845-1003		
FAX番号	088-845-1099		
メールアドレス	aijinen@jizenkyokai.or.jp		
活動概要	当協議会は県下の児童養護施設等の職員を会員とし、社会的養護を必要とする子どもたちの自立支援や権利擁護、心のケアなど福祉向上に取り組んでいます。会員相互の情報・意見交換を図るとともに、施設の小規模化や高機能化、多機能化をはじめ、これからの児童養護の課題について協議し、その解決に向けて活動しています。		
研修名	対象	テーマ・内容	開催時期
新任職員研修	会員	2日間の日程で外部講師を招聘し、講義・グループワークを行う	2020年5月予定
中堅職員研修	会員		未定
指導的職員研修	会員		未定
テーマ別研修	会員	発達や性などテーマごとの研修	未定

団体名	高知県保育所経営管理協議会		
代表者名	会長 戸田 隆彦		
事務局住所	〒780-0870 高知市本町4-1-37 丸の内ビル3階3号		
電話番号	088-823-5804		
FAX番号	088-823-5814		
メールアドレス	hokankyo@kochi.email.ne.jp		
URL	http://www.ne.jp/asahi/hokankyo/kochi/		
活動概要	高知県に所在する、地方公共団体又は社会福祉法人が経営する保育所、認定こども園及び地域型保育事業所（以下「保育所等」）を会員とし、保育所等の掌に有るものの相互間の連携をはかり、経営能力の向上につとめると共に、保育行政財政の拡充を推進し、施設を守り、保育事業の振興、児童福祉の進展に寄与することを目的に活動をしております。		
研修名	対象	テーマ・内容	開催時期
令和2年度高知県保育所長等研究会	保育所経営者、所長及び職員、市町村保育担当者（会員、非会員も参加可能）	講師による講演が主流	2021年 2月頃予定

団体名	高知県保育士会		
代表者名	会長 橋本 恵美		
事務局住所	〒780-8567 高知市朝倉戊375-1 県立ふくし交流プラザ1階		
電話番号	088-844-3511		
FAX番号	088-821-6765		
活動概要	よりよい保育や子育て支援の実現のために保育に関わる方の専門性、社会的地位の向上および関係機関との連携推進をはかることを目的として活動しています。		
研修名	対象	テーマ・内容	開催時期
研修	保育士等 （会員・非会員）	リズム・絵本・発達・保育要録等多分野について実技や講話での研修を年間5回ほど開催予定	2020年6～ 12月頃
保育講座	保育士等 （会員・非会員）	県内各地域で年間3回ほど開催予定	2020年9～ 11月頃
保育研究集会	保育士等 （会員・非会員）	全体会講演・分科会 講師：上越教育大学大学院教授 野口孝則氏他	2020年11 月29日（日）

Ⅻ. 他団体情報

団体名	高知県介護福祉士会		
代表者名	会長 土居 沙織		
事務局住所	〒780-8567 高知市朝倉戊375-1 県立ふくし交流プラザ1階		
電話番号	088-844-3605		
FAX番号	088-844-9443		
メールアドレス	ccw@kaigo-kochi.jp		
URL	http://kaigo-kochi.jp/		
活動概要	高知県介護福祉士会は、介護福祉士や介護福祉士を目指す方々を対象に、知識・技術及び心（福祉の心）の資質向上を目指す、個人会員で構成している団体です。会員の皆様等を対象に様々なテーマで研修会を開催するとともに、介護分野の情報をいち早くお届けしております。		
研修名	対象	テーマ・内容	開催時期
第1回全体研修会	介護福祉士・介護職員等	今、求められる介護福祉士像と、今後の多職種連携の中での役割とは	4月25日
介護福祉士基本研修	介護福祉士資格取得後3年未満の方等	介護過程の展開及びその前提となる生活支援としての介護の視点や、自立支援の考え方を中心に学ぶ	5月26・27日 6月16・17日 (全4日間)
ノーリフティングケア研修会	介護福祉士・介護職員等	ノーリフティングケアについて演習を交えながら学ぶ	7月4日
第2回全体研修会	介護福祉士・介護職員等	介護職員に向けたお金の話	8月
東部／西部地区研修会	介護福祉士・介護職員等	未定	秋(各1回)
倫理に関する研修会	介護福祉士・介護職員等	虐待防止と職業倫理について学ぶ	秋
第3回全体研修会	介護福祉士・介護職員等	認知症の人の日常生活・社会生活における意思決定支援ガイドラインについて	12月
介護福祉士国家試験模擬試験	介護福祉士国家試験受験者	介護福祉士国家試験受験者を対象とした模擬試験を行う	10月、11月頃 (2回)
実習指導者講習会	介護福祉士として3年以上実務に就いている方で実習指導者になる(予定)方及び現に実習指導を行っている方	本講習会は実習施設・事業等Ⅱの指導者資格として必要とされる「厚生労働省が別に定める研修課程」であり、実習指導における指導方法等について必要な知識と技術を習得することを目的として開催する	11～12月頃 (全4日間)
特別研修会	介護福祉士・介護職員等	障がい系研修	2021年3月
青年部NEXT勉強会	介護福祉士・介護職員等	施設見学1回、勉強会2回	随時

※ 日程は予定ですので、変更になる可能性があります。また、追加で研修を行う場合もあります。詳細は随時ホームページに掲載いたします。

XII. 他団体情報

団体名	高知県介護支援専門員連絡協議会		
代表者名	会長 廣内 一樹		
事務局住所	〒780-8023 高知市升形1-17 藤林ビル2F		
電話番号	088-856-6277		
FAX番号	088-856-6288		
メールアドレス	info@kochi-caremanager.jp		
URL	http://kochi-caremanager.jp/		
活動概要	当協議会は、介護支援専門員の「資質向上」「職業倫理の向上」「知識・技術の向上」等を目指し、研修会の開催や各種イベント等の情報を発信しています。また、各関係機関、多職種団体との連携を図りながら、県民の皆様の保健、医療、福祉の増進に寄与することを目的に活動しております。		
研修名	対象	テーマ・内容	開催時期
スキルアップ研修会	介護支援専門員	今後のケアマネジメントの展望	2020年5月
スキルアップ研修会	主任介護支援専門員	主任介護支援専門員スキルアップ研修、実践事例からの学び	2020年8月
スキルアップ研修会	施設介護支援専門員	施設ケアマネ実践講座	2020年10月

団体名	一般社団法人高知県社会福祉士会		
代表者名	会長 徳弘 博国		
事務局住所	〒780-0870 高知市本町4丁目1番37号 3階12号室		
電話番号	088-855-5921		
FAX番号	088-855-3612		
メールアドレス	kochicsw@leaf.ocn.ne.jp		
URL	http://kochicsw.main.jp/wp/		
活動概要	当法人は、社会福祉士の倫理を確立し、専門的スキルを研鑽し、社会福祉士の資質と社会的地位の向上に努めるとともに、社会福祉の援助を必要とする高知県民の生活と、権利の擁護及び社会福祉の増進に寄与することを目的とする。		
研修名	対象	テーマ・内容	開催時期
高齢者・障害者権利擁護専門家チーム研修会	社会福祉士会会員等	専門家チームが実施する事業の意義及び社会福祉士に求められる役割や、留意点について学ぶ。	年2回ほど実施 (ホームページ参照)
障がい者・子ども家庭支援委員会研修	高知県社会福祉士会(会員・非会員)	各研修開催日により検討	2020年10月、 2021年1月頃 (ホームページ参照)
基礎研修Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ	社会福祉士資格取得者	社会福祉士として共通に必要な価値・知識・技術を学び、社会福祉士の専門性の基礎を身につけることを目的としている。	2020年5月以降 順次開催予定 (ホームページ参照)
社会福祉士受験対策勉強会	社会福祉士国家試験受験予定者	受験者の仲間作りと試験問題の疑問点を解消する事で、皆様が少しでも安心してまた自信を持って受験に取り組めるよう支援する勉強会。	2020年11月・ 12月・2021年1月頃 (ホームページ参照)
司福会交流会	社会福祉士・司法書士	司法書士と社会福祉士が成年後見制度をはじめ県民を支えるための情報を共有しあう。	毎年11月に実施 (ホームページ参照)
第28回日本社会福祉会全国大会社会福祉士学会高知大会	社会福祉士会会員、一般、学生	【1日目】基調講演・シンポジウム等 【2日目】社会福祉士学会・記念講演等 ※大会専用ホームページ http://kochicsw.main.jp/zenkokutaiikai/	2020年6月6日 ～7日

Ⅻ. 他団体情報

団体名	高知県医療ソーシャルワーカー協会		
代表者名	会長 中本 雅彦		
事務局住所	〒780-0870 高知市本町4-1-37 丸の内ビル3階		
電話番号	088-871-5100		
FAX番号	088-871-5100		
メールアドレス	kochi_msw2017@yahoo.co.jp		
URL	http://www.kochi-msw.com		
活動概要	<p>高知県医療ソーシャルワーカー協会は、保健医療分野で働くソーシャルワーカー（社会福祉士・精神保健福祉士）及びその活動の普及・発展を支援する人々によって構成されている専門職団体です。1953年に全国組織が結成され、高知県では1960年に「医療社会事業の正しい発展を期するため、会員相互の協力より、その資質を高め地位の確立を図りもって公衆衛生の向上と社会福祉の増進に寄与する。」ことを目的として設立されました。設立当初は5名の会員から始まり、現在は約300名の会員で構成され2020年には創立60周年を迎えました。16名の役員構成と会員主導の部会委員会形式にて運営しています。主に病院や診療所、介護老人保健施設、地域包括支援センター、居宅介護支援事業所等にてソーシャルワークを実践し、経済面（医療費・介護費）、病気や障がい、育児、就学、就労などに不安や問題を抱える際に相談に応じます。</p>		
研修名	対象	テーマ・内容	開催時期
月例会	会員	介護保険制度・医療保険制度の改定 報酬制度改定	改定年の4月・5月ごろ
月例会	会員	障がい者制度関連	6月または10月～12月
月例会	会員	演習：医療ソーシャルワーク実践事例の検討 『ブレインストーミング』	未定
月例会	会員	生活保護制度の改定	5月または6月
新人合宿研修	会員	介護保険施設見学、ソーシャルワーカーの実践と課題、自己覚知、組織とソーシャルワーク、宿泊交流形式	6月または7月
基礎研修Aコース	会員	ソーシャルワークの価値・視点・専門性、保健医療分野におけるソーシャルワークの役割、保健・医療・福祉をめぐる動向、諸制度の変遷、ソーシャルワークと社会資源	2つの研修コースを隔年実施
基礎研修Bコース	会員	専門的援助関係とは、連携づくり、面接技術、自己覚知	未定
専門研修	会員	意思決定支援研修会 講義と実技 (令和元年度は2回シリーズ)	未定
医療ソーシャルワーカー協会大会	会員・一般	毎年時代のニーズに応じたテーマを設定。「意思決定支援と身元保証問題を学び、考える」(令和元年度実績)	3月ごろ
新人フォローアップ研修	会員	新人1年目のまとめと来年度の目標	2月ごろ
基礎研修医療コース	会員	ソーシャルワーク実践に必要な基礎的医学知識の習得 「糖尿病と合併症」「認知症」(令和元年度実績)	10月ごろ

XII. 他団体情報

団体名	高知県精神保健福祉士協会		
代表者名	会長 宮本 彰		
事務局住所	〒780-8010 高知市棧橋通3丁目10-14 サポートびあ内		
電話番号	088-837-8277		
FAX番号	088-837-8278		
メールアドレス	kochipsw@yahoo.co.jp		
URL	http://www.kochi-psw.com		
活動概要	公益社団法人日本精神保健福祉士協会高知県支部と連携し、精神保健福祉に関する研究および技術の研鑽を行い、精神保健福祉士の資質の向上を図るとともに、本県における精神保健福祉の発展に寄与することを目的とする。その上で、質の高い支援業務の実践を目指し、知識の獲得と共に日頃より会員同士の交流・意見交換がもてる場として以下のような研修会の開催を行っている。		
研修名	対象	テーマ・内容	開催時期
各種研修会	当協会員	初任者向け研修、社会資源・制度の学習、業務の実践報告等	不定期：年10回程度
ソーシャルワーカー デー関連事業	保健医療介護福祉関係者	社会福祉専門職の社会的認知を高めることを目的にソーシャルワーカー関連団体が合同で開催	海の日（7月第3月曜日）前後
災害対策委員会研修会、机上訓練	研修：当協会員、四国4県支部会員他 机上訓練：当協会員	災害状況を具体的にイメージする能力の向上等、災害時の役割の理解と実践力を高めることを目的に災害支援活動研修と机上訓練開催。	研 修：年1回 机上訓練：年1回

Ⅻ. 他団体情報

団体名	一般社団法人日本ノーリフト協会高知支部		
代表者名	支部長 大野 瑞穂		
事務局住所	〒780-0870 高知市本町3-6-37 かわさき予備校ビル3階		
電話番号	088-821-7756		
FAX番号	088-821-7758		
メールアドレス	nhn@nhcn.jp		
URL	http://nhcn.jp/app-def/S-102/d06970medb1/		
活動概要	一般社団法人日本ノーリフト協会の高知支部です。神戸の本部と連携して、高知県にノーリフトケアを普及するために研修などの活動をしています。大きな取り組みの柱としては、日本ノーリフト協会で開催しているノーリフトケアコーディネーター養成講座を支部として開催しています。もう一つの柱は、高知県福祉・介護就労環境改善事業を委託し、高知県内の福祉・介護業界を安心して働ける業界にするために、腰痛予防の体制を整えるためにノーリフティングの普及のための研修や、ふくし総合フェアでの発信、ノーリフティングフォーラムの開催などの取り組みをしています。		
研修名	対象	テーマ・内容	開催時期
ノーリフトケアコーディネーター養成講座	ノーリフトに興味のある方どなたでも	ノーリフトを普及するための人材育成（日本ノーリフト協会主催の養成講座）	年2回実施予定
高知県ノーリフティングマイスター養成講座	管理者・リーダー・事務長など	組織における腰痛予防の体制づくりの手法	年間通して数回実施
高知県ノーリフティング技術教育リーダー養成講座	教育担当者	組織における腰痛予防における教育の体制を作る、および実施する人	年間通して数回実施

団体名	一般社団法人ナチュラルハートフルケアネットワーク		
代表者名	代表 下元 佳子		
事務局住所	〒780-0870 高知市本町3-6-37 かわさき予備校ビル3階		
電話番号	088-821-7756		
FAX番号	088-821-7758		
メールアドレス	nhn@nhcn.jp		
URL	http://nhcn.jp/app-def/S-102/d06970medb1/		
活動概要	人材育成のための研修を実施しています。ファーストステップの高知家統一基本ケアから、セカンドステップとしてノーリフティング基本技術研修、姿勢管理、排泄研修などを実施。また組織で指導的役割を担う人材を育成する指導者養成コースも実施しています。そして高知県全体のケアの質向上のために、広域で指導者となりうる人材を育成するために指導者コースを卒業した方でトライしてくれる方は、講師養成コースで学んでいただき講師として活動していただいています。広域で活動することで、組織内における指導のスキルも上がります。「どんな状態でも、どこで暮らしていても、自分らしく暮らすことができる高知県」を目標に人材育成しています。		
研修名	対象	テーマ・内容	開催時期
高知家統一基本ケア	医療・福祉に関わる方、一般の方どなたでも	ケアに携わる方すべての方に知っておいていただきたいファーストステップを15項目にまとめました。1項目90分ワンコイン（500円）。	毎月実施
ノーリフティング基本技術研修	ケアに携わる方どなたでも	ノーリフティングケアの技術研修。個人のスキル習得の基礎コースと指導者養成コースが有。	毎月実施
姿勢管理基礎研修（ポジショニング・シーティング）	ケアに携わる方どなたでも	ポジショニング・シーティングコースに分けて実施。個人のスキル習得の基礎コースから指導者養成、アセスメントプランナーまでコース有。	年間通して定期的実施
排泄基礎研修	ケアに関わる方どなたでも	排泄ケアの技術研修。個人のスキル習得の基礎コースと指導者養成コースが有。おむつ検定も実施！	年間通して定期的実施

XII. 他団体情報

団体名	公益財団法人 介護労働安定センター高知支部		
代表者名	支部長 大谷 浩子		
事務局住所	〒780-0870 高知市本町4-2-52 オカバ高知ビル9階		
電話番号	088-871-6234		
FAX番号	088-871-6248		
メールアドレス	kochi@kaigo-center.or.jp		
URL	http://www.kaigo-center.or.jp/		
活動概要	介護事業所の魅力ある職場づくりを目指して、雇用管理改善のための相談援助事業および介護労働者の能力開発・向上のための支援事業をおこなっています。		
研修名	対象	テーマ・内容	開催時期
同行援護従業者養成研修（一般課程）	ヘルパー2級以上かつ同行援護に従事希望する方又は現に従事している方	視覚障害により移動に困難を有する方の外出を支援するため、一般的な知識及び技術を有する同行援護従事者の養成。	2020年12月 （4日間）
同行援護従業者養成研修（応用課程）	同行援護従事者養成研修（一般課程）を修了した方	2018年4月以降、同行援護を提供する事業所でサービス提供責任者になるための必須研修。	2021年2月 （2日間）
全身性障害者移動支援従事者養成研修課程	ヘルパー2級以上の方	全身性障害を持った方の外出時の歩行や食事等の援助方法を学び、地域で暮らす障害者の自立支援及び社会生活を支援するガイドヘルパーの養成。	2020年11月 （2日間）
2021年介護保険法改正の解説&実地指導の新運用指針と事前対策	介護事業関係の方	2021年度介護保険法改正の全解説。ケアマネジャーの処遇改善加算の行方や訪問・通所の総合事業移行準備から、実地指導の運用指針ポイントや特定処遇改善加算の実績報告対策までを学ぶ。	2020年6月21日 （金） 10:00~16:00
介護支援専門員（ケアマネ）試験準備対策	2020年度介護支援専門員試験受験予定の方	今年度試験合格に向け、2日間介護支援分野、保健医療分野、福祉分野のポイントを学び、3日目は実際の試験に向け模擬試験実施・解説を行う。	2020年7月、8月 （3日間）
短期専門コースレクレーション	介護に携わる方	コミュニケーション促進、身体機能維持向上、脳活性化の効果が有り現場で重要性の高いレクを学び応用・アレンジ力をつける。	2020年6月 （3時間）
短期専門コース看取りケア	介護に携わる方	介護分野へニーズが高まる看取りを理解し、利用者の思いに寄り添い、支援できるよう心構え・支援方法を学ぶ。	2020年7月 （3時間）
短期専門コースコミュニケーション	介護に携わる方	基礎から困難事例まで、自らを振り返り、相手も自分も大切に、介護現場で活かせるコミュニケーション力を習得する。	2020年8月 （3時間）
短期専門コース緊急時の介護	介護に携わる方	医療ニーズの高い利用者増加のなか、焦らず対応できるよう、事例を交え正確で実践的な知識を学び、緊急時に備える。	2020年12月 （3時間）
短期専門コース認知症ケア	介護に携わる方	認知症の方とのかかわりやアプローチ法など、その人らしい暮らしを継続するための支援法を学ぶ。	2021年1月 （3時間）
※ 上記のほか、事業主の方向けの雇用管理改善や生産性向上のためのセミナーを予定しています。決定次第、当センターホームページに掲載いたしますので、お気軽にお問合せください。			

※ 開催日については、正式な日程が確定次第、ホームページに掲載いたします。

Ⅻ. 他団体情報

団体名	高知県 地域福祉部 地域福祉政策課		
住 所	〒780-8570 高知市丸ノ内1丁目2-20		
電話番号	088-823-9631		
FAX番号	088-823-9207		
メールアドレス	060101@ken.pref.kochi.lg.jp		
URL	http://www.kaigojinzai.pref.kochi.lg.jp/		
活動概要	<p>高知県では、「人材育成体制」、「職場環境」、「サービスの提供体制」など、福祉・介護職員の育成や定着、利用者満足度の向上につながることを期待される取組みについて県が一定の基準を定め、この基準を満たしている法人（事業所）を認証するとともに、認証取得に向けた事業所の主体的な取組みに対し支援を行う「高知県福祉・介護事業所認証評価制度」を実施しています。</p> <p>本制度において、魅力ある職場環境の整備に向けた取組みを支援するためのセミナー（講師：（株）エイデル研究所）を年2回開催しています。</p>		
研修名	対象	テーマ・内容	開催時期
スタートアップセミナー	介護事業所、障害福祉サービス事業所、児童養護施設の職員	<ul style="list-style-type: none"> 採用力向上のポイント 認証評価制度の概要 評価項目・基準の説明と取組みのポイント 	年2回 2020年 4～5月・10月
地区別支援セミナー	<p>「高知県福祉・介護事業所認証評価制度」へ参加宣言を行っている法人の職員</p> <p>※参加宣言を行っていない法人についても、お試し参加可能（1法人1回限り）</p>	<ul style="list-style-type: none"> 主要な評価項目における基礎知識の習得 課題解決に向けた効果的な手法 	<p>年2回</p> <p>（上期） 2020年6～8月 （下期） 2020年10月～ 2021年1月</p>
キャリアパスの構築		<ul style="list-style-type: none"> 階層別定義と昇格要件 キャリアパスの構築（個別ワーク） 	
人材育成と面談		<ul style="list-style-type: none"> 人材育成計画の目的 人材育成計画作成手順 	
新規採用者・OJT計画作成		<ul style="list-style-type: none"> 新規採用者育成計画の目的 新規採用者育成計画の作成 	
給与体系の整備		<ul style="list-style-type: none"> 給与の枠組みと基本給の設計 昇給の仕組みづくり、手当てや賞与の基準 	
労務及び健康管理・ワークライフバランス		<ul style="list-style-type: none"> 福祉職場の労務管理、健康管理 ワークライフバランス 	
面談者研修（スキルアップセミナー）		<ul style="list-style-type: none"> 面談の目的別手法と効果 面談の実践練習（ロールプレイング） 	
OJT推進者研修（スキルアップセミナー）		<ul style="list-style-type: none"> 事業所におけるOJTの現状把握 OJT指導の実際 ～仕事の急所をどのように伝えるか～ 	
基準項目点検セミナー		<ul style="list-style-type: none"> 各評価基準の達成状況の確認（個別ワーク） 	

※ 制度の概要及びセミナーの開催日程については、ホームページにてご確認ください。

※ 令和2年度から、介護事業所に加え、障害福祉サービス事業所、児童養護施設を「高知県福祉・介護事業所認証評価制度」の対象に追加しました。



社会福祉施設総合損害補償

しせつの損害補償

◆加入対象は、社協の会員である社会福祉法人等が運営する社会福祉施設です。

プラン 1 施設業務の補償

(賠償責任保険、医師賠償責任保険、看護職賠償責任保険、個人情報取扱事業者賠償責任保険、動産総合保険、費用・利益保険)

① 基本補償(賠償・見舞費用)

保険期間1年

▶保険金額			
	基本補償(A型)	見舞費用付補償(B型)	
賠償事故に対応	身体賠償(1名・1事故)	2億円・10億円	2億円・10億円
	財物賠償(1事故)	2,000万円	2,000万円
	受託・管理財物賠償(期間中)	200万円	200万円
	うち現金支払限度額(期間中)	20万円	20万円
	人格権侵害(期間中)	1,000万円	1,000万円
	身体・財物の損壊を伴わない経済的損失(期間中)	1,000万円	1,000万円
	徘徊時賠償(期間中)	2,000万円	2,000万円
お見舞い等の各種費用	事故対応特別費用(期間中)	500万円	500万円
	被害者対応費用(1名につき)	1事故10万円限度	1事故10万円限度
	傷害見舞費用		死亡時100万円 入院時1.5~7万円 通院時1~3.5万円

▶年額保険料(掛金)	
定員	基本補償(A型)
1~50名	35,000~61,460円
51~100名	68,270~97,000円
以降1名~10名増ごと	1,500円

基本補償(A型) 保険料 + 【見舞費用加算】
定員1名あたり
入所: 1,300円
通所: 1,390円

- ② 個人情報漏えい対応補償 ③ 施設の什器・備品損害補償

- オプション1 ● 訪問・相談等サービス補償
- オプション2 ● 医務室の医療事故補償
- オプション3 ● 看護師の賠償責任補償
- オプション4 ● 借用不動産賠償事故補償
- クレーム対応サポート補償

プラン 2 施設利用者の補償

(普通傷害保険)

- ① 入所型施設利用者の傷害事故補償
- ② 通所型施設利用者の傷害事故補償
- ③ 施設送迎車搭乗中の傷害事故補償
施設送迎車に搭乗中のケガに対し、プラン2-①、②の傷害保険や自動車保険などとは関係なく補償



プラン 3 施設職員の補償

(労働災害総合保険、普通傷害保険、約定履行費用保険、雇用慣行賠償責任保険)

- ① 施設職員の労災上乗せ補償
● オプション: 使用者賠償責任補償
- ② 施設職員の傷害事故補償
- ③ 施設職員の感染症罹患事故補償
- ④ 雇用慣行賠償補償 NEW



プラン 4 社会福祉法人役員等の補償

(役員賠償責任保険)

社会福祉法人役員等の賠償責任補償

▶保険金額	保険期間1年		
	Aタイプ	Bタイプ	Cタイプ
1事故・期間中	5,000万円	1億円	3億円

● このご案内は概要を説明したものです。詳しい内容のお問い合わせは下記までお願いします。●

団体契約者 ▶ 社会福祉法人 全国社会福祉協議会

〈引受幹事〉 損害保険ジャパン日本興亜株式会社 医療・福祉開発部 第二課 保険会社
TEL: 03(3349)5137
受付時間: 平日の9:00~17:00(土日・祝日、12/31~1/3を除きます。)
損保ジャパン日本興亜は、関係当局の認可等を前提として、2020年4月1日に商号を変更し、「損保ジャパン」になります。

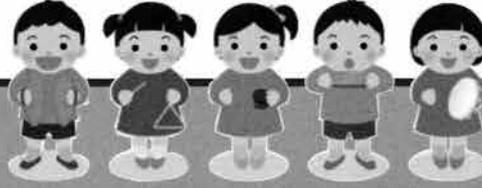
取扱代理店 ▶ 株式会社 福祉保険サービス

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F
TEL: 03(3581)4667 FAX: 03(3581)4763
受付時間: 平日の9:30~17:30(12/29~1/3を除きます。)

令和2年度

全社協 保育所・認定こども園の損害補償

スケールメリットを活かした有利な補償と割安な保険料です。



◆ 加入対象は社会福祉法人等が運営する認可保育所、認定こども園

セットプラン

● 簡単、便利なインターネットで手続きを

ふくしの保険

検索

<http://www.fukushihoken.co.jp>

基本セット補償保険料計算例

100名で加入の場合

賠償	29,300円
傷害	870円
870円 × 100名	87,000円
× 1口	
合計	116,300円

保険金額	基本セットプラン	天災セットプラン	
賠償事故に対応	身体賠償 (1名 1事故)	1億円・7億円	2億円・10億円
	財物賠償 (1事故)	1,000万円	1,000万円
	受託・管理財物賠償 (期間中)	200万円	200万円
	うち現金支払限度額 (期間中)	20万円	20万円
	人格権侵害 (期間中)	1,000万円	1,000万円
	事故対応特別費用 (期間中)	500万円	500万円
園児の傷害事故に対応	被害者対応費用	1名につき 5万円限度 1事故 10万円限度	
	死亡保険金	121.2万円	108万円
	後遺障害保険金	程度に応じて死亡保険金額の4%~100%	
	入院保険金 (1日あたり)	1,700円	1,500円
	手術保険金	入院中の手術:入院保険金日額の10倍 外来の手術:入院保険金日額の5倍	
	通院保険金 (1日あたり)	1,100円	1,000円
	天災補償	なし	あり

セットプランをおすすめします!!



個別プラン

プラン1
保育所業務の補償

- ① 基本補償
- ② 個人情報漏えい対応補償
- ③ 保育所の什器・備品損害補償

プラン2
保育所利用者の補償

- ① 園児の傷害事故補償
- ② 来園者の傷害事故補償
- ③ 園児送迎車搭乗中の傷害事故補償

プラン3
保育所職員・労働トラブルの補償

- ① 保育所職員の労災上乗せ補償
- ② 保育所職員の傷害事故補償
- ③ 保育所職員の感染症罹患事故補償
- ④ 雇用慣行賠償補償 (NEW)

プラン4
社会福祉法人役員の補償

社会福祉法人役員等の賠償責任補償

● この保険は全国社会福祉協議会が損害保険会社と一括して締結する団体契約 (賠償責任保険、個人情報取扱事業者賠償責任保険、学校契約団体傷害保険、普通傷害保険、労働災害総合保険、約定履行費用保険、動産総合保険、費用 利益保険) です。

● このご案内は概要を説明したものです。詳しい内容のお問い合わせは下記までお願いします。●

団体契約者 ▶ 社会福祉法人 全国社会福祉協議会

〈引受幹事〉 損害保険ジャパン日本興亜株式会社 医療・福祉開発部 第二課
 保険会社 TEL: 03(3349)5137
 受付時間: 平日の9:00~17:00(土日・祝日、12/31~1/3を除きます。)
 損保ジャパン日本興亜は、関係当局の認可等を前提として、2020年4月1日に商号を変更し、「損保ジャパン」になります。

取扱代理店 ▶ 株式会社 福祉保険サービス

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F
 TEL: 03(3581)4667 FAX: 03(3581)4763
 受付時間: 平日の9:30~17:30(12/29~1/3を除きます。)

高知県福祉研修センターの概要

社会福祉法人高知県社会福祉協議会では、地域における福祉の担い手の資質向上を図るとともに、福祉職場における計画的な人材育成を推進するために、平成23年4月から「高知県福祉研修センター」を設置しています。

(1) 体系的な研修の提供

福祉専門職、地域福祉関係者の資質向上を図るための研修を体系的・計画的に実施しています。

- 組織性の向上を図るための研修
- 福祉サービスの質の向上を図るための研修
- 地域の福祉力の向上を図るための研修 など

(2) 地域および職場における研修の推進

福祉職場や地域で人材育成を推進する指導者研修を行うとともに、職場研修の実践を支援しています。

- 指導者養成・職場実践支援
- 研修の企画等に関する相談への対応 など

(3) 福祉研修情報の収集・提供

福祉研修センターや福祉関係団体などが行う福祉研修の情報も収集・提供に努めています。

- 「研修便覧」の発行
- ホームページによる研修情報の提供 など

(4) 研修成果を高めるための取組みの推進

研修での気づきを、現場のサービスの質向上等に活かすための取組みを推進しています。

- 福祉職場の魅力を高め、人材の育成と定着を図る取組みの推進
- 研修成果を高める仕組みづくり など

社会福祉法人高知県社会福祉協議会 高知県福祉研修センター

〒780-8567

高知市朝倉戊375-1 県立ふくし交流プラザ1階

電話：088-844-3605

FAX：088-844-9443

メール：kensyu@pippikochi.or.jp

URL：http://www.pippikochi.or.jp/kensyu/



